修正版
平成30年2月27日

平成28年度　事 業 報 告 書

みんないっしょひと

社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会

目　　次

頁

1　重点事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

2　事業の体系　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

3　実施事業報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

社会福祉法人　相模原市社会福祉協議会
平成２８年度　事業報告

平成２８年度は、本会が定める「第８次地域福祉活動計画」の基本理念である「みんなで支えあい　地域の力が育む　人にやさしいまち　さがみはら」の実現に向け、地区社会福祉協議会をはじめとする地域の各種団体及び福祉施設との連携・協働による地域の支えあい活動の推進を目指して、次の重点事業に取り組みました。

１．重点事業

（１）地域で困りごとを相談、解決できる仕組みづくり

ア　小地域における困りごとを相談、解決する仕組づくりについては、平成27・28年度のモデル期間を通じて、コミュニティソーシャルワーカーの配置による支援により、既存の制度だけでは対応が困難な個別ニーズに対する相談支援と地域の支えあい活動、専門機関等との連携体制の構築に取り組みました。

イ　新たに受託した「高齢者生活支援体制整備事業」については、高齢者を支える仕組みづくりを目的に２９の日常生活圏域に「生活支援コーディネーター」を配置し、高齢者支援センターとの連携を進め、高齢者が地域で暮らすための地域ニーズとサービス活動のマッチングや活動の担い手づくり等に取り組みました。

（２）高齢者、障がい者の権利擁護

ア　判断能力が低下した認知症高齢者、精神障がい、知的障がいの方々の身上監護や日常的な金銭管理を行う「日常生活自立支援事業」や「成年後見制度（法人後見）」に取り組みました。

イ　権利擁護を支える新たな担い手である「市民後見人」の育成を目的に「市民後見人養成研修」を実施し、第一期生として１６名の方が全履修課程を修了しました。

ウ　権利擁護の総合的な支援を推進する「（仮称）権利擁護センター」の設置に向けて、関係機関等との検討を進めました。

（３）生活困窮者の支援

ア　「生活福祉資金貸付事業」、「生活資金一時貸付事業」により生活困窮者への経済的支援に取り組み、さらに貸付事業の相談者で資金交付までの短期間の生計維持が困難な世帯に対しては「食料品等緊急一時給付事業」を実

施しました。併せて「家計自立相談支援事業」により、生活福祉資金等の借受者の家計管理能力の向上の支援に取り組みました。

イ　生活困窮者支援を行う団体への助成事業として「みらいチャレンジプログラム応援事業」を実施しました。１１団体への助成を通して、困窮者等の自立及び社会参加の促進に取組む団体を支援しました。

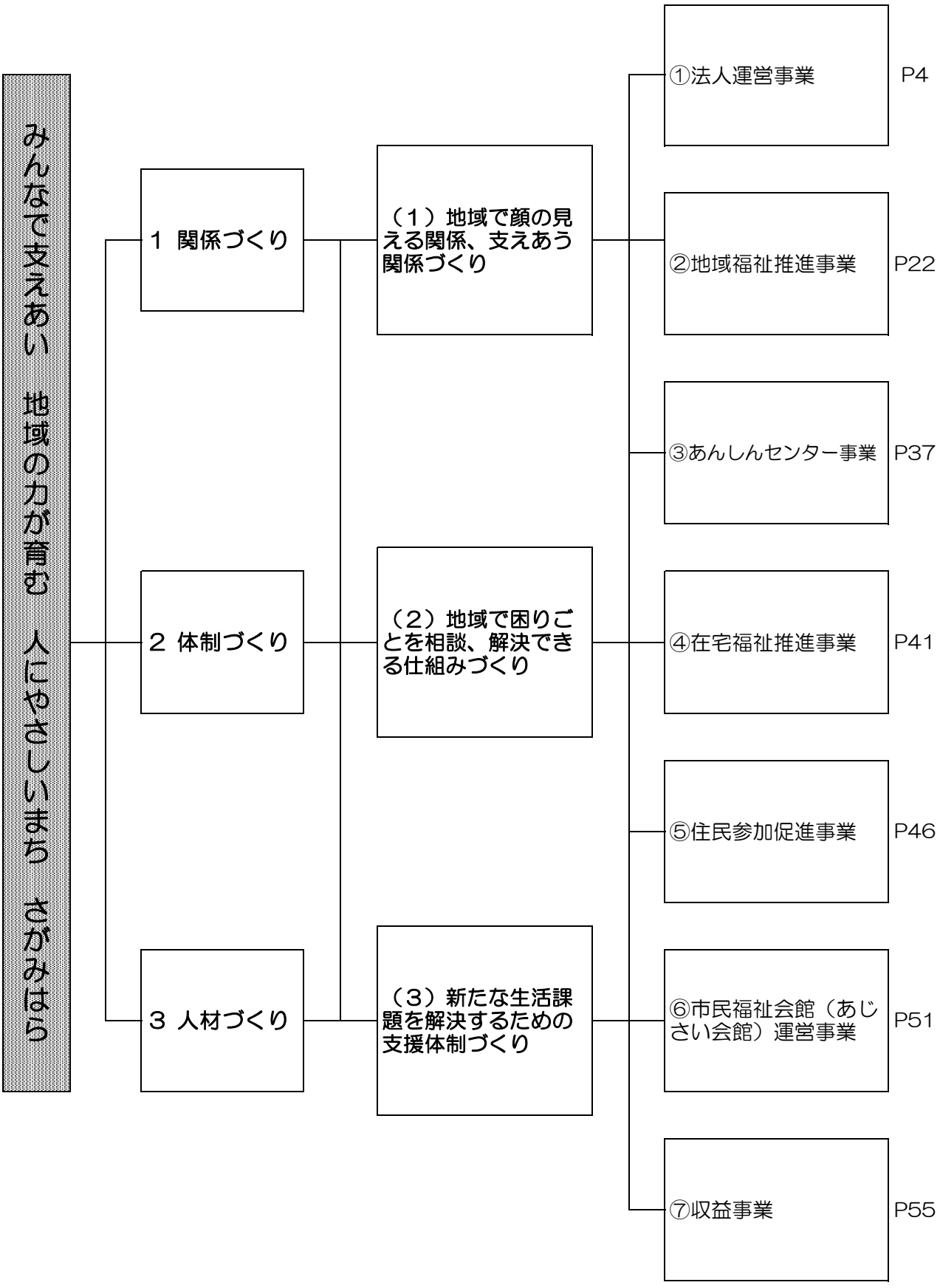
（４）福祉の土壌づくりに取組みました

ア　「社会福祉施設と地区社協等の協働による社会貢献活動の推進方策」をテーマとする「施設と地域の協働による社会貢献活動検討委員会」では、福祉施設、地区社協、地区民児協を対象に実施した社会貢献の現状やニーズについてのアンケートの結果に基づき、「さがみはら何でも解決！地域の知恵袋プロジェクト」として市内の取組事例を踏まえた施設と地域が連携・協働する社会貢献活動の提言を行いました。

イ　「福祉人材確保促進に向けた魅力発信」をテーマとする「福祉のしごと・魅力づくり検討委員会」では、福祉系大学への進学や将来の福祉職への就職を促進するために実施する「高校等キャリア教育推進事業」における市内高等学校への出張授業の内容について検討を進め、市内福祉施設より若手職員を募って、福祉のしごとの魅力を伝える授業教材及びドキュメンタリー映像の作成を行いました。

ウ　寄付金の使途を明確化し、市民からの寄付を促進する仕組みとして、福祉的課題を抱える子ども達への支援を目的とした「子ども健やか育成基金」、地域の福祉課題の解決に向けた取組を支援する「地域支えあい応援基金」を創設し、基金を活用した助成制度の整備に向けた検討を進めました。

2. 事業の体系


《基本理念》
《基本目標》
《重点目標》
《事業計画》
みんなで支えあい 地域の力が育む 人にやさしいまち さがみはら
1 関係づくり
2 体制づくり
3 人材づくり
（1）地域で顔の見える関係、支えあう関係づくり
（2）地域で困りごとを相談、解決できる仕組みづくり
（3）新たな生活課題を解決するための支援体制づくり
①法人運営事業 P4
②地域福祉推進事業 P22
③あんしんセンター事業 P37
④在宅福祉推進事業 P41
⑤住民参加促進事業 P46
⑥市民福祉会館（あじさい会館）運営事業 P51
⑦収益事業 P55

3. 実施事業報告

事業内容	執行額（円）
① 法人運営事業	**437,039,872**

1 一般会員の加入促進 ———

《一般会員内訳表》

種別	部会名	会員数	平成28年度新規加入数
第1種会員	地区社協部会	22	—
第2種会員	地区自治会部会	22	—
第3種会員	民生委員部会	22	—
第4種会員	ボランティア・市民活動団体部会	19	—
第5種会員	高齢者福祉部会	63	—
第6種会員	障がい福祉部会	111	3
第7種会員	児童福祉部会	92	1
第8種会員	学識経験者	9	—
第9種会員	行政機関	4	—
合計	———	364	4

2 理事会等の開催 675,457

1） 組織体制

理事 15名

監事 2名

評議員 31名

2） 理事会の開催（6回）

	日時・会場	出席者	議事等
第1回	平成28年5月24日(火) 午前9時30分 ～午後0時5分 けやき会館3階 セミナールーム1	理事 11名 書面表決1名 監事 1名	議案第 1号 平成27年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事業報告及び決算について 《監査報告》 議案第 2号 一般会員の推薦について 議案第 3号 評議員（第24期)の同意について 議案第 4号 平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第1号)について 議案第 5号 平成28年度みらいチャレンジプログラム応援事業選考委員会の委員選出について 報告第 1号 平成27年度みらいチャレンジプログラム応援事業の事業報告について 報告第 2号 専決処分の報告について（平成27年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算（第4号）） 報告第 3号 専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務局の組織及び職制に関する規程の一部を改正する規程）

①法人運営事業

事業内容						執行額（円）
					報告第 4号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務専決規程の一部を改正する規程） 報告第 5号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会文書取扱規程の一部を改正する規程） 報告第 6号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程） その他　1　熊本地震被災地への支援について	
		第2回	平成28年7月26日(火) 午前10時～午後0時5分 けやき会館3階 セミナールーム1	理事　12名	議案第 1号　一般会員の入会承認について 議案第 2号　平成28年度社会福祉活動推進功労者等の審査について 報告第 1号　平成28年度みらいチャレンジプログラム応援事業の助成決定について 報告第 2号　平成27年度地区住民相談支援活動のモデル地区での取組について その他　1　社会福祉法人制度改革への対応について その他　2　熊本地震被災地への支援について その他　3　課題別検討委員会について	
		第3回	平成28年9月27日(火) 午前10時～11時30分 市民会館2階 第2大会議室	理事　10名 書面表決2名	議案第 1号　一般会員の入会承認について 議案第 2号　不動産（土地・建物）の取得及び処分について 議案第 3号　平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第2号)について 報告第 1号　平成28年度みらいチャレンジプログラム応援事業の助成決定について その他　1　保健と福祉のライブラリー運営事業について その他　2　第47回相模原市社会福祉大会について	
		第4回	平成28年11月25日(金) 午後2時～4時15分 市民会館3階 第1中会議室	理事　12名 書面表決2名	議案第 1号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会定款の変更について 議案第 2号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任候補者選出細則の制定について 議案第 3号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任委員会運営細則の制定について 議案第 4号　ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の取組について 報告第 1号　高齢者家事援助事業の終了について 報告第 2号　地区住民相談支援活動のモデル地区での取組について 報告第 3号　平成28年度みらいチャレンジプログラム	

①法人運営事業

事業内容						執行額（円）
					応援事業の助成決定について その他　1　第47回相模原市社会福祉大会の開催結果について	
		第5回	平成29年1月17日(火) 午前10時～11時15分 けやき会館3階 セミナールーム1	理事　13名	議案第 1号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任委員会運営細則の一部改正について 議案第 2号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任委員会委員の選任について 議案第 3号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会定款の変更に伴う関係規程の整理に関するする規程の制定について 議案第 4号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務局の組織及び職制に関する規程の一部を改正する規程について 議案第 5号　平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第3号)について 議案第 6号　相模原市視覚障害者情報センターの運営に関する一部受託について 議案第 7号　評議員（第24期)の同意について 議案第 8号　一般会員の入会承認について 議案第 9号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務専決規程の一部を改正する規程について 報告第 1号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程） 報告第 2号　ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業の変更について 報告第 3号　保健と福祉のライブラリー運営事業の終了について 報告第 4号　平成29年度あじさい基金資金運用計画の策定について	
		第6回	平成29年3月15日(水) 午前10時～正午 市民会館3階 第1中会議室	理事　13名	議案第 1号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会定款の変更について 議案第 2号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員会の議決を得る重要事項の廃止について 議案第 3号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務局の組織及び職制に関する規程の一部を改正する規程について 議案第 4号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員就業規程の一部を改正する規程につい	

事業内容					執行額（円）
				て 議案第 5号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会嘱託職員及び非常勤職員の育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程に規程について 議案第 6号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職職員退職手当に関する規程の一部を改正する規程について 議案第 7号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程ののの一部を改正する規程について 議案第 8号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について 議案第 9号　社会福祉法人相模原市社会福祉協議会特定目的基金設置規程の制定について 議案第10号　評議員選任候補者（第25期）の同意について 議案第11号　事務局長の選任について 議案第12号　不動産（土地・建物）の処分について 議案第13号　平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第4号)について 議案第14号　平成29年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事業計画及び予算について 議案第15号　生活資金一時貸付の償還免除について その他　1　各種委員会について その他　2　理事（第24期）の任期の延長について その他　3　あじさい会館内市社協事務局の配置変更について	

3）　監事監査の実施(1回)

平成28年5月13日(金)　　あじさい会館　3階　研修室

4）　評議員会の開催(6回)

	開催日・会場	出席者	議事等
第1回	平成28年5月26日(木) 午前10時～11時50分 産業会館地下1階 多目的室	評議員24名 監事　1名	議案第 1号　平成27年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事業報告及び決算について 《監　査　報　告》 議案第 2号　理事（第24期）の選任について 議案第 3号　平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第1号)について 議案第 4号　平成28年度みらいチャレンジプログラム

①法人運営事業

事業内容							執行額（円）
						応援事業選考委員会の委員選出について 報告第 1号　専決処分の報告について（平成27年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算（第4号）） 報告第 2号　平成27年度みらいチャレンジプログラム応援事業の事業報告について 報告第 3号　一般会員の推薦結果について 報告第 4号　理事会における評議員（第24期）の同意結果について 報告第 5号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務局の組織及び職制に関する規程の一部を改正する規程） 報告第 6号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務専決規程の一部を改正する規程） 報告第 7号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会文書取扱規程の一部を改正する規程） 報告第 8号　専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程 その他　1　熊本地震被災地への支援について	
		第2回	平成28年8月2日(火) 午前10時～11時50分 市民会館2階 第2大会議室	評議員26名	報告第 1号　一般会員の入会承認について 報告第 2号　平成28年度社会福祉活動推進功労者等の審査について 報告第 3号　平成28年度みらいチャレンジプログラム応援事業の助成決定について 報告第 4号　平成27年度地区住民相談支援活動のモデル地区での取組について その他　1　社会福祉法人制度改革への対応について その他　2　熊本地震被災地への支援について その他　3　課題別検討委員会について		
		第3回	平成28年9月28日(水) 午前10時～11時10分 あじさい会館6階 展示室	評議員 24名	議案第 1号　不動産（土地・建物）の取得及び処分について 議案第 2号　平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第2号)について 報告第 1号　一般会員の入会承認について 報告第 2号　平成28年度みらいチャレンジプログラム応援事業の助成決定について その他　1　保健と福祉のライブラリー運営事業について その他　2　第47回相模原市社会福祉大会について		

①法人運営事業

事業内容						執行額（円）
		第4回	平成28年11月30日(水) 午前10時～正午 市民会館2階 第2大会議室	評議員 25名	議案第 1号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会定款の変更について 議案第 2号 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の取組について 報告第 1号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任候補者選出細則の制定について 報告第 2号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任委員会運営細則の制定について 報告第 3号 高齢者家事援助事業の終了について 報告第 4号 地区住民相談支援活動のモデル地区での取組について 報告第 5号 平成28年度みらいチャレンジプログラム応援事業の助成決定について その他 1 第47回相模原市社会福祉大会の開催結果について	
		第5回	平成29年1月19日(木) 午後2時～3時10分 市民会館2階 第2大会議室	評議員18名	議案第 1号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会定款の変更に伴う関係規程の整理に関する規程の整理に関する規程の制定について 議案第 2号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務局の組織及び職制に関する規程の一部一部を改正する規程について 議案第 3号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務専決規程の一部を改正する規程について 議案第 4号 平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第3号)について 議案第 5号 相模原市視覚障害者情報センターの運営に関する一部受託について 報告第 1号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任委員会運営細則の一部改正について 報告第 2号 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員選任委員会委員の選任結果について 報告第 3号 理事会における評議員（第24期）の同意結果について 報告第 4号 一般会員の入会承認について	

①法人運営事業

事業内容							執行額（円）
					報告第 5号	専決処分の報告について（社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程）	
					報告第 6号	ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業の変更について	
					報告第 7号	保健と福祉のライブラリー運営事業の終了について	
					報告第 8号	平成29年度あじさい基金資金運用計画の策定について	
		第6回	平成28年3月16日（木） 午後2時～4時 市民会館2階 第2大会議室	評議員23名	議案第 1号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会定款の改正について	
					議案第 2号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事務局の組織及び職制に関する規程の一部を改正する規程について	
					議案第 3号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員就業規程の一部を改正する規程について	
					議案第 4号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会嘱託職員及び非常勤職員の育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について	
					議案第 5号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会職員退職手当に関する規程の一部を改正する規程について	
					議案第 6号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について	
					議案第 7号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について	
					議案第 8号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会特定目的基金設置規程の制定について	
					議案第 9号	不動産（土地・建物）の処分について	
					議案第10号	平成28年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会地域福祉拠点区分補正予算(第4号)について	
					議案第11号	平成29年度社会福祉法人相模原市社会福祉協議会事業計画及び予算について	
					議案第12号	生活資金一時貸付の償還免除について	
					報告第 1号	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会評議員会の議決を得る重要事項の廃止について	
					報告第 2号	理事会における評議員（第25期）の同意結果について	

事　　業　　内　　容	執行額（円）
報告第 3号　理事会における事務局長の選任結果について その他　1　各種委員会について その他　2　理事（第24期）の任期の延長について その他　3　あじさい会館内市社協事務局の配置変更について	
3　苦情解決事業 提供するサービスや事業に対する市民からの要望、苦情等の内容及び対応結果について、苦情解決第三者委員に報告した。 開 催 日　平成29年3月7日（火）　午後1時30分～3時 会　　場　あじさい会館　3階　研修室	6,600
4　事務局の運営 **1）　事務局運営** 固有職員50名、嘱託職員6名、非常勤職員により市内7事務所を拠点に地域福祉推進を目的に各種事業の推進を図った。	420,110,680
2）　情報の公開、事業運営の透明性の確保 理事会や評議員会の議事録等の経営情報や、事業報告・決算及び事業計画・予算等運営状況等の情報をホームページや広報紙等を通じて公開し、事業運営の透明性の確保を図った。	
3）　寄附金の受入れ	

○苦情受付内容　（単位：件）

・賛助会員募集事業	2
・市民福祉会館管理運営事業	3
・ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業	6
・福祉車両等運行事業	2
・生活福祉資金貸付事業	1
・生活資金一時貸付事業	1
・その他	5
合　　計	20

○寄付金の受入状況　（単位：円）

区　　分	件数（件）	金額
社会福祉のために	127	31,162,948
交通遺児のために	11	744,630
障がい福祉のために	7	321,000
高齢者福祉のために	1	20,000
福祉教育のために	2	2,000
その他	1	6,000
合　　計	149	32,256,578

事　　業　　内　　容	執行額（円）

○寄付金の配分等の状況　　（単位：円）

使　　途	金額
社会福祉のために 広報紙の発行 ボランティアセンター活動 地域支えあい応援基金積立 ※　遺贈による寄付金4件25,196,805円を財源に特定目的基金として新たに「地域支えあい応援基金」を設立	31,049,948
交通遺児のために 交通遺児世帯への配分	744,630
障がい福祉のために 福祉用具無料貸出事業	106,000
災害見舞金の支給	350,000
少年院への配分	6,000
合　　計	32,256,578

４）　寄付物品の受入れ

○寄付物品の受入状況

日用品	小物	チケット類	福祉用具・用品	紙おむつ	衣類	その他	合計
5	9	2	8	2	4	5	35

○寄付物品の配分先状況　　（単位：件）

区分	個人	団体	計
日用品	2	3	5
小物	8	1	9
チケット類	1	1	2
福祉用具	8	0	8
紙おむつ	2	0	2
衣類	2	2	4
その他	3	2	5
合計	26	9	35

①法人運営事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

5　共同募金会相模原市支会の運営

―――

1）共同募金の募集実績　　（単位：円）

募金実績	実績額	県共同募金会からの受配額
赤い羽根募金	40,760,599	26,838,693
年末たすけあい募金	16,548,821	16,548,821
合　　計	57,309,420	43,387,514

○募集実績の内訳　　（単位：円）

区　　分	金　　額
戸別募金	47,422,866
街頭募金	1,976,407
法人募金	5,623,101
学校校内募金	595,598
職域募金	930,011
イベント募金	208,558
その他	552,879
合　　計	57,309,420

○受配額の内訳　　（単位：円）

内　　容	金　　額
社会福祉施設、障がい者地域作業所の支援のために	10,450,000
在宅福祉サービス団体等の支援のために	1,700,000
市社会福祉協議会の事業推進のために	11,293,693
年末たすけあい配分事業等に	16,548,821
災害見舞金の支給	215,000
市支分会運営費のために	3,180,000
合　　計	43,387,514

6　相模原市民生委員児童委員協議会の運営支援

―――

1）　事務局職員の設置

本会に市民生委員児童委員協議会の事務局を置き、民生委員・児童委員の活動支援を行った。

○事務局（事務局長、次長、担当）3人を配置

○各種委員会、主任児童委員連絡会等に職員を配置

○地区民児協活動の事務支援のため、地域福祉推進員・地域福祉支援員を兼務で配置

地域福祉推進員　24人　　地域福祉支援員　18人

事　　業　　内　　容	執行額（円）

2） 会議・委員会等の支援

協議会の円滑な運営及び事業の企画・検討を行うため次の会議・委員会等を支援した。

（カッコ内は開催回数）

・総　　会　（1）	・地域福祉推進委員会（2）「災害時要援護者支援活動」について
・役　員　会　（10）	・児童子育て支援委員会（3）里親との連携について等
・常任理事会　（12）	・主任児童委員連絡会（5）事例検討・情報交換、研修の実施
・常任理事学習会　（1）	・広報委員会（3）機関紙の企画、広報活動用資材の作成
・理　事　会　（2）	・機関紙編集会議（3）第74～75号の編集・発行
	・研修委員会（4）民生委員・児童委員の研修について
	・100周年事業検討会（2）記念事業の内容について

7　相模原市地区社会福祉協議会の運営支援　　———

1） 事務局職員の設置

本会に市地区社会福祉協議会の事務局を置き、活動支援を行った。

○事務局（事務局長、次長、担当）3人を配置

○各種会議、各区連絡会等に職員を配置

○地区社協活動の事務支援のため、地域福祉推進員・地域福祉支援員を兼務で配置。

地域福祉推進員　24人　　地域福祉支援員　18人

2） 会議の支援

協議会の円滑な運営及び事業の企画・検討を行うため次の会議を支援した。

（カッコ内は開催回数）

全　体　会　（4）	
役　員　会　（8）	
各区連絡会	
緑区連絡会　（4）	
中央区連絡会（6）	
南区連絡会　（4）	

＜行政等との意見交換＞

福祉部	福祉コミュニティ形成事業について
保険高齢部	地域敬老事業について
	介護予防・日常生活総合支援事業について
市社協	コミュニティソーシャルワーカーについて
市民児協	地区社協の事業の担い手について

3） 研修会の開催支援

新たな人材の参画を目指し、地区社協活動の在り方を考えるため研修会の開催支援を行った。

（講義研修）

日　時　平成28年7月5日（火）　午後2時～4時

会　場　あじさい会館　ホール

参加者　合計178人

テーマ　「みんなが主役の地域づくり　～改めて問う、ボランティアの考え方～」

内　容　講師：金谷内　徹　氏　（全国社会福祉協議会　地域福祉部　全国ボランティア・市民活動振興センター）

（視察研修）

日　時　平成28年12月6日（火）

視察先　地域の居場所「こまじいのうち」（東京都文京区）

参加者　合計24人

<table>
<tr><th>事　　業　　内　　容</th><th>執行額（円）</th></tr>
<tr><td>
４）熊本地震被災地支援街頭募金の実施支援
被災地への義援金と支援活動を行うNPO法人、ボランティアグループなどへの活動支援として市内駅等で募金活動を実施し、中央共同募金会へ499,389円を送金した。
<table>
<tr><th>実　施　日</th><th>場　　所</th></tr>
<tr><td rowspan="3">平成28年5月15日（日）</td><td>JR橋本駅</td></tr>
<tr><td>JR相模原駅</td></tr>
<tr><td>小田急線相模大野駅</td></tr>
</table>
※　平成28年5月15日（日）から6月19日（日）の期間内のいずれかに、地区独自に地区内大型店舗等での募金活動も併せて実施。
</td><td></td></tr>
<tr><td>
８　部会活動推進事業
１）　地区社協部会
<table>
<tr><th></th><th>日　時　・　会　場</th><th>議　　題　　等</th></tr>
<tr><td>第1回</td><td>平成28年5月20日（金）
午後2時30分～3時30分
緑区合同庁舎
4階集団指導室</td><td>(1)社会福祉施設と地域の協働による福祉活動アンケート実施結果について
報告事項
(1)平成28年度相模原市社会福祉協議会事業計画・予算について
(2)市社協各種情報提供媒体の活用について</td></tr>
</table>
２）　地区自治会部会
相模原市自治会連合会の役員会、理事会において、第25期相模原市社協理事及び評議員の選任候補者の推薦並びに地区自治会部会正副部会長の互選について依頼した。
３）　民生委員部会
市民児協常任理事会において、第25期相模原市社協理事及び評議員の選任候補者の推薦並びに民生委員部会正副部会長の互選について依頼した。
４）　ボランティア・市民活動団体部会
<table>
<tr><th></th><th>日　時　・　会　場</th><th>議　　題　　等</th></tr>
<tr><td>第1回</td><td>平成28年5月19日（木）
午後1時30分～3時30分
あじさい会館　3階
研修室</td><td>(1)介護予防・日常生活支援総合事業について
(2)情報交換
報告事項
(1)平成28年度相模原市社会福祉協議会事業計画・予算について
(2)市社協各種情報提供媒体の活用方法について</td></tr>
</table>
</td><td>201,122</td></tr>
</table>

事　　業　　内　　容	執行額（円）

５）　高齢者福祉部会

	日　時・会　場	議　　題　　等
第1回	平成28年5月16日（月） 午前10時～11時10分 市立産業情報センター2階 学習室	(1) 平成28年度部会活動について (2) その他 報告事項 (1)平成28年度相模原市社会福祉協議会事業計画・予算について (2)コミュニティソーシャルワーカーによる支援実施について (3)課題別検討委員会の設置について (4)社会福祉施設と地域の協働による福祉活動アンケート実施結果について (5)市社協各種情報提供媒体の活用について　他
研修会	平成28年11月4日（金） 午後2時～4時 あじさい会館6階 展示室	部会研修会　（一社）相模原市高齢者福祉施設協議会と共催 テーマ　「施設と地域の協働で取り組む福祉活動（施設の社会貢献）について」 講　師　中島　修　氏 （施設と地域の協働による社会貢献活動検討委員会 委員長　文京学院大学人間学部　准教授） 参加者　51人（部会員　施設職員等）

６）　障がい福祉部会

	日　時・会　場	議　　題　　等
第1回	平成28年5月20日（金） 午後6時30分～7時40分 あじさい会館6階 展示室	(1) 平成28年度部会活動について (2) その他 報告事項 (1)平成28年度相模原市社会福祉協議会事業計画・予算について (2)コミュニティソーシャルワーカーによる支援実施について (3)課題別検討委員会の設置について (4)社会福祉施設と地域の協働による福祉活動アンケート実施結果について (5)市社協各種情報提供媒体の活用について　他
研修会	平成28年12月2日（金） 午後6時～8時 市民会館3階 第1大会議室	部会研修会 テーマ　「利用者（当事者）と支援者の対等性の確保と意思決定支援について」 講　師　鈴木　敏彦　氏 （権利擁護事業審査会委員長　和泉短期大学教授） 参加者　68名（部会員　施設職員　利用者家族等）

①法人運営事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

７）　児童福祉部会

	日　時　・　会　場	議　　題　　等
第1回	平成28年5月18日（水） 午後1時30分～2時50分 あじさい会館6階 展示室	(1) 平成28年度部会活動について (2) その他 報告事項 (1)平成28年度相模原市社会福祉協議会事業計画・予算について (2)コミュニティソーシャルワーカーによる支援実施について (3)課題別検討委員会の設置について (4)社会福祉施設と地域の協働による福祉活動アンケート実施結果について (5)市社協各種情報提供媒体の活用について　他
研修会	平成29年1月17日（火） 午後2時～4時 市民会館2階 第2大会議室	部会研修会 テーマ　「児童虐待とこどもの貧困に係る専門職としての対応と地域との連携について」 講　師　鈴木　敏彦　氏 （権利擁護事業審査会委員長　和泉短期大学教授） 参加者　42名（部会員　施設職員　利用者家族等）

８）　特別部会の開催

高齢者福祉施設部会

介護保険事業を経営する社会福祉法人により構成し、地域福祉の推進及び神奈川県社会福祉協議会老人福祉施設協議会（県老施協）との連携等を目的に開催した。

○「災害対応検討委員会」の開催に伴う委員の推薦について

○第15回かながわ高齢者福祉研究大会における係員の選出について

○鮎の寄贈について

９）神奈川県社会福祉協議会老人福祉施設協議会との連携

○県老人福祉施設協議会委員会等に参加（委員5名）

○第15回かながわ高齢者福祉研究大会に参加（実行委員会等9名）

○経営実態調査共通項目検討プロジェクト（委員2名）

○災害対応検討委員会（委員2名）

１０）各種別施設協議会等との連携

○全国老人福祉施設協議会

○首都圏高齢者福祉協議会

１１）事務局通信の発行

理事・評議員等に対して市社協事業の状況や課題、検討事項などを軽易にまとめたニュースレターを概ね毎月発行し、情報の共有や市社協活動の理解促進に努めた。

（年11回発行）

事　　業　　内　　容	執行額（円）

9　課題別検討委員会の開催　118,640

1）施設と地域の協働による社会貢献活動検討委員会

平成27年度に引き続き、小圏域での社会福祉施設と地区社協等、住民活動との協働による地域の支えあい活動推進方策を目的に検討を行った

	日　時　・　会　場	議　　題　　等
第3回	平成28年4月19日（火） 午前10時～11時30分 市民会館4階 ひばりの間	(1) アンケートの実施結果（案）について (2) アンケートに見る協働活動を進める上での課題について
第4回	平成28年7月22日（金） 午後3時～4時50分 市民会館4階 第3中会議室	(1) 大規模災害に対する施設と地域の連携について (2) 施設と地域の協働による取組の展開について (3) 施設と地域の協働による取組の基盤づくりについて (4) その他
第5回	平成28年9月23日（金） 午後3時～4時30分 市民会館3階 第1中会議室	(1) 施設と地域が協働で目指す社会貢献活動 (2) 施設と地域の協働による取組の展開 (3) 施設と地域の協働による取組をさらに進めるために ①活動を展開するための支援 ②協力・協働活動メニューの共有 (4) その他
第6回	平成29年1月27日（金） 午後3時～4時30分 市民会館3階 第1中会議室	(1) 施設と地域が協働で目指す社会貢献活動まとめ(案) について (2) その他

2）福祉のしごと・魅力発信事業　783,685

平成27年度に引き続き、福祉のしごと・魅力づくり検討委員会において将来の福祉人材の確保にむけ、若い世代、特に将来の職業選択を考える時期である高校生を対象に「福祉のしごとの魅力」を効果的に伝えるための方策について検討を行った。

(1)福祉のしごと・魅力づくり検討委員会の開催

	日　時　・　会　場	議　　題　　等
第4回	平成28年7月21日(木) 午前10時～正午 市民会館3階 第1中会議室	(1)今年度の委員会について (2)前回委員会報告について (3)魅力発信の方策について (4)高等学校キャリア教育へのアプローチ方策について (5) 今後のスケジュールについて
第5回	平成28年9月23日（木） 午前10時～正午 市民会館3階 第1中会議室	(1)前回委員会報告について (2)魅力発信事業の進捗状況について (3)市社協広報媒体での魅力発信について (4)高校生への福祉情報提供の方策について

事　　業　　内　　容			執行額（円）
第6回	平成28年11月15日（木） 午後1時～3時 市民会館4階 第3中会議室	(1)前回委員会報告について (2)魅力発信事業について (3)魅力発信チームの進捗状況について ①平成29年度「授業プログラム」の実施について ②市社協広報媒体での魅力発信について	
第7回	平成29年2月1日(水) 午後1時30分～3時30分 市民会館3階 第1中会議室	(1)前回委員会報告について (2)「福祉のしごと魅力発信」高校等キャリア教育推進事業について (3)広報等による魅力発信事業について (4)平成29年度の取組（案）について	

(2)魅力発信チームの取組

市内福祉施設より若手職員を募り「魅力発信チーム」を結成し、高校生向けの魅力発信を目的とした授業内容及び映像の作成について検討を行った。

○高校等キャリア教育推進事業における授業教材作成

高校生等に福祉の仕事の魅力を伝える目的とした50分の授業を作成した。

○映像「福祉の魅力って何だろう～私が福祉で働く理由～」作成

授業教材として、高齢・障がい・保育の現場職員による、福祉の仕事の魅力を伝えるドキュメンタリー映像を作成した。

10 地域福祉活動計画等推進委員会の開催　　90,589

	日　時・会　場	議　　題　　等
第4回	平成28年7月4日(月) 午後2時～4時 市民会館3階 第１中会議室	(1)平成27年度「地区住民相談支援活動推進事業」モデル地区の実績評価について (2)第8次地域福祉活動計画「重点事業」の平成27年度進捗状況について (3)今年度のスケジュール（案）について
第5回	平成28年10月7日（金） 午後2時～4時 市民会館2階 第2大会議室	(1)第8次地域福祉活動計画における福祉コミュニティ形成事業の展開
第6回	平成29年2月6日(月) 午前10時～正午 市民会館3階 第１中会議室	(1)第8次地域福祉活動計画における小地域での生活困窮者支援について (2)第8次地域福祉活動計画における地域と社会福祉施設の連携について (3)第8次地域福祉活動計画の推進と地域づくり部会について (4)地区住民相談支援活動の推進に向けて

①法人運営事業

<table>
<tr><th>事　　業　　内　　容</th><th>執行額（円）</th></tr>
<tr><td>

１１　経営基盤強化委員会

財源面における経営基盤の強化を図ることを目的に社会福祉協議会における自主財源の確保及び活動財源とその使途の明確化について協議を行った。

	日　時　・　会　場	議　　題　　等
第1回	平成28年3月2日(木) 午前10時～11時20分 あじさい会館5階 ボランティア活動室	(1)財源確保策の取組状況について (2)遺言書に基づく財産贈与（遺贈）の促進に向けた取組について (3)寄付金を財源とする新たな特定目的基金の創設について

</td><td>10,000</td></tr>
<tr><td>

１２ 広報紙社協さがみはら「みんないいひと」の発行

市民の福祉理解を促進するため、身近な福祉活動を取り上げ、幅広い福祉情報の提供を行った。

１）全市版の発行

○年6回（偶数月1日 218,000部発行）タブロイド版　新聞折込

２）区版の発行

○年3回（7月7日、9月1日、1月12日　各 168,000部発行）

・(株)タウンニュース社発行の「タウンニュースさがみはら」緑区・中央区・南区版の各１頁に掲載

</td><td>10,864,244</td></tr>
<tr><td>

１３　第47回相模原市社会福祉大会（市民みんないいひとの日）の開催

第47回相模原市社会福祉大会を開催し、社会福祉活動推進功労者等の表彰式、お楽しみコンサートを行った。

開 催 日　　平成27年11月5日（土）
会　　場　　あじさい会館ホール
参 加 者　　198人
内　　容　　第1部　－ 表彰と感謝のつどい －
相模原市社会福祉活動推進功労者等表彰式
第2部　－ お楽しみコンサート －
演奏　　相模原市民混声合唱団
パネル展示　詩と絵画のコラボレーション展プレ企画展
（詩と絵画のコラボレーション実行委員会共催）

</td><td>1,103,531</td></tr>
<tr><td>

１４　賛助会員募集事業

市内22地区社会福祉協議会を通じて地区自治会連合会、地区民生委員児童委員協議会の協力によにより募集を行った。

○一般・特別賛助会員募集実績　（単位：円）

会費種類	一般賛助会費		特別賛助会費		合　　計	
募集実績額等	募集金額	うち地区配分額	募集金額	うち地区配分額	募集金額	うち地区配分額
合　　計	28,483,230	14,241,616	5,268,740	4,214,992	33,751,970	18,456,608

※　特別賛助会員会費募集地区は9地区

</td><td>1,964,770</td></tr>
</table>

①法人運営事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
○募集資材の作成 委嘱状　8,200枚 加入申込・領収書　10,600冊 特別賛助会員名簿　35冊 特別賛助会員章　2,500枚 チラシ　151,000枚 賛助会員会費領収書　20冊 賛助会員募集Q＆A　3,500部	

○賛助会費（一般・特別）使途内訳　（単位：円）

内　容	詳　細	金　額
配分金	各地区社協への配分金として	18,456,608
地域福祉活動	地区社協活動やサロン活動などのために	3,517,933
広報啓発活動	広報紙の発行、録音・点字版の作成	5,047,469
在宅福祉サービス	ふれあいサービス事業のために	5,353,377
ボランティア活動	ボランティアセンターの運営や福祉教育のために	1,376,583
合　計		33,751,970

法人賛助会員募集実績（会員数　101法人　　金額　1,550,000円）

１５　録音・点字版社協さがみはらの発行　1,110,554

視覚に障がいのある人のために広報紙「みんないいひと」全市版(年6回)・区だより(年3回)の録音版(ＣＤ・テープ)、点字版を発行した。

	全市版	区だより
録音版	599本	326本
点字版	211冊	118冊

１６　マスコットキャラクターを活用したPR　———

マスコットキャラクター「にこまる」を活用し、わかりやすく情報を発信するとともに子どもや若い女性などに本会に親しみを持ってもらうことを目的にＰＲ活動を行った。

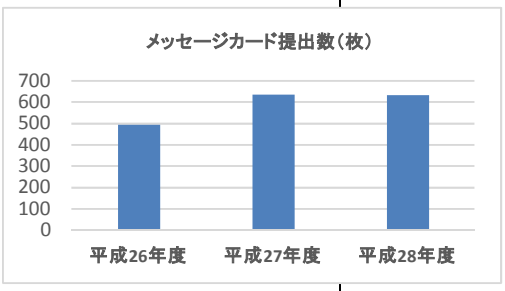
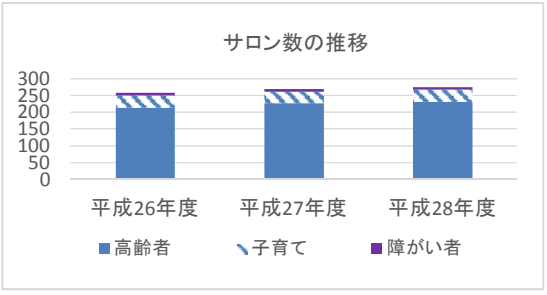
○ブログ「にこまるの部屋」による情報発信　更新回数　139回（月平均11.6回）

○着ぐるみのイベント出演　10回

桜まつり、地区社協ふくし祭り、はやぶさ学園「青空フェスティバル」

南区地域交流ラウンジイベント、社会福祉大会等

②地域福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
②　地域福祉推進事業【社会福祉事業】	**278,837,202**
1　地区社協情報コーナーの設置 あじさい会館1階と南保健福祉センター1階に専用の掲示板を設置し、市内22地区社協の活動紹介を行った。 	―――
2　福祉情報ネットワーク推進事業 22地区の地区社協、地区民児協事務局にパソコンを設置し、地域の福祉活動者を支援するための情報収集・提供を行った。 また、地区事務局の運営強化を図るため、インターネット環境の有線化を進めた。 ・大沢・田名	―――
3　ご近所おむすびサポーターの推進 第8次地域福祉活動計画の重点事業である地域福祉コーディネート機能の充実を図るため、一般市民を対象にバッジの配布とメッセージカードの募集を中心としたキャンペーンを実施した。 また、次世代を担う子どもたちへの福祉教育の取組として啓発資材「おもいやりチャーム」を活用し、福祉への意識を育んだ。 ○メッセージカード　633人（平成24年度からの累計2,550人） ○おもいやりチャーム　445個配布 （小学校での「みんないいひと体験講座」や地区社協の小学生向けボランティアスクール等） 	170,180
4　地域の支えあい応援事業（地域福祉推進員の設置） 22地区に地域福祉推進員を配置し、地区社協及び地区民児協の事務支援を行うとともに、相談援助活動や福祉関係諸団体との連携等ネットワークの構築を図った。	82,309,501
5　地域の支えあい応援事業（地域福祉支援員の設置） 18地区社協事務局に地域福祉支援員を各1名（週4日勤務）配置し、地区社協及び地区民児協の事務支援を通じて活動の促進を図った。	22,260,411
6　地域の支えあい応援事業（賛助会費の配分） 賛助会員会費のうち一般賛助会費の50％を22地区社協へ、特別賛助会費の80％を9地区の地区社協へそれぞれ還元し、地区社協活動の支援を行った。 ○賛助会費の配分（22地区社協）　18,456,608円	18,456,608
7　地域の支えあい応援事業（サロン活動支援事業） 身近な地域における高齢者や障がい者、子育て期の保護者等の仲間づくり活動を支援した。 **1）　ふれあい・いきいきサロン活動の促進** ○「ふれあい・いきいきサロン」の状況を調査し、課題抽出及び関係者・一般市民への情報提供を行った。 高齢者サロン　233ヵ所 子育てサロン　36ヵ所 障がい者サロン　8ヵ所  ○新規サロン立ち上げ時の支援 新規サロンの立ち上げの過程で、地区担当職員を中心に相談支援等を行った。 ○ふれあい・いきいきサロンへのレクリエーション用具の貸出 ・ジョイント式輪投げを貸出用に購入 ・遊具等レクリエーション用具の貸出　利用団体 76サロン	24,300

事　　業　　内　　容	執行額（円）

8　福祉コミュニティ形成事業（市補助事業）　　8,307,765

小圏域における福祉課題の発見・共有・解決の仕組みづくりを支援した。

○事業検討の場である「地域福祉推進会議」の設置・運営及び活動の支援

○地域福祉支援員の勤務日程増

○事業の立ち上げ、継続等に係る経費の助成

＜各地区の取組み＞　　（単位：円）

	地区名	内　　容	助成金額			
			事業立上	基盤整備	事業継続	総　額
1	橋 本	常設の活動拠点を運営し、交流の場づくりを実施。 ・橋本地区活動センター ふれあいの家「ぬくもり」の管理・運営。定例の「よろず相談」や「ぬくもり喫茶」「麻雀の日」などに加え、各種交流事業を実施。	―	480,000	0	480,000
2	大 沢	「小地域、多世代交流、人材育成、高齢者支援、子育て支援、健康」について検討を行い、「交流の場づくり」をテーマに取りくみを実施。 ・交流イベント「ドッとこむ企画」の開催。 ・「こむこむ茶屋」を地区内３か所で開催。	―	50,000	200,000	250,000
3	城 山	小地域での地域交流拠点づくりの実施。 ・交流の場「若葉ほっこりーな」、久保沢地域「ふれあいカフェ」の開催 ・新規事業「しろやまふれあい農園」では農作業を通じて地域の様々な人が交流できる新しい居場所づくりを開始。	―	0	200,000	200,000
4	津久井	高齢者等の「見守り」をテーマに、地区社協支部単位で活動を実施。 ・「小網ふれあいネットワーク」、中央地域、青根地域。 ・自治会を拠点としたふれあい・いきいきサロン、子育てサロンの開催。	―	0	197,162	197,162
5	相模湖	・事業者による見守りの仕組みづくり「みまもりネットさがみこ」 ・「ついでにちょっと乗っていきなよ支援サポート」の実施。 ・「こんにちは赤ちゃん!さがみこ“ぬくもり”支援事業」の実施。	―	90,000	180,000	270,000
6	藤 野	世代を超えて地域住民が集う「たまり場づくり」を実施。 ・地区内７か所でのたまり場活動の実施。 ・情報紙「ふじのるんるんコミュニティ」を発行	―	0	115,016	115,016
7	小 山	「憩いの場」「困りごと相談」をテーマに検討。 ・誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場「ほっとほっとカフェ」を開催。 ・小山高齢者支援センター内にて「困りごと相談」を開催。	114,285	50,000	―	164,285
8	清 新	福祉活動の担い手づくり、個別課題解決に向けた取り組みを実施。 ・「ちょこっとボランティアくらぶ」の運営　個別ニード対応のボランティアを組織化し、活動を実施。 ・くらぶ調整ミーティングを開催。	―	31,671	200,000	231,671
9	横 山	地域の交流の場の充実に向けた取り組み。 ・「居場所」と「さりげない見守り」の拠点、コミュニティよこやま「憩（いこい）」の運営。 ・高齢者支援センターによる介護相談や窓口 ボランティアによる「手芸教室」などを実	―	263,950	200,000	463,950
10	中 央	三世代交流をテーマに交流の場づくりや交流イベントを実施。 ・地区内５拠点にて開催。 ・地区内イベントで三世代交流コーナーを設置し、交流事業や活動のＰＲを実施。	―	0	200,000	200,000

②地域福祉推進事業

事業内容										執行額（円）
		11	星が丘	「孤立・孤独を防止するネットワークづくり」を目指し、住民主体による地域交流の場づくりの運営を実施。 ・地区内３か所であらゆる世代が集える憩いの場、交流の場を開催。	―	116,000	200,000	316,000		
		12	光が丘	住民による相談窓口の設置、担い手づくり、交流の場づくりを実施。 ・ボランティア登録の仕組み「光が丘サポート隊」の実施。 ・「福祉の相談窓口」の運営。 ・交流の場「にぎわい処」の運営。	―	480,000	0	480,000		
		13	大野北	「誰でも気軽に立ち寄れ、ちょっとした困りごとが話せる居場所づくり」を検討。 ・「はやぶさカフェ大野北～みんなの相談室～」を開催。	250,000	0	―	250,000		
		14	田　名	住民による相談窓口及び担い手づくりを実施。 ・「田名ボランティアセンター」の開設。 ・コーディネーターやサポーターの研修や交流会を開催。	―	480,000	0	480,000		
		15	上　溝	支えあいや交流の仕組みづくりについて検討。 ・「ぶらっと上溝」を開設。運営チームによる事業の開催や一般団体への部屋貸しを実施。 ・木製ベンチを作成。	250,000	480,000	―	730,000		
		16	大野中	「担い手の確保」「地域の困り事を解決する仕組みづくり」を実施。 ・「おおのなかボランティアセンター」開設。個別依頼へのボランティア対応。 ・「ボランティア講座」や、「コーディネーター研修会」を開催。	―	315,505	157,000	472,505		
		17	大野南	「交流の場づくり」と「福祉活動の担い手の確保」について、取り組みの検討を実施。 ・地域住民の交流と健康づくりのためのサロンを開催。２８年度から４か所で実施。	231,202	0	―	231,202		
		18	麻　溝	「福祉ニーズの発掘」、「担い手不足の解消」をテーマに検討を実施。 ・ボランティアセンターあさみぞの開設。 ・ボランティアスタッフ会議の開催。	―	120,000	189,350	309,350		
		19	新　磯	８０歳以上の一人暮らし高齢者または８０歳以上の高齢者のみ世帯等で見守りを希望する人に、さりげない見守りと声掛け活動を実施。 ・「新磯見守りステーション」を設置。 ・見守りグッズの配布。	―	0	60,768	60,768		
		20	相模台	福祉活動の担い手づくりに向けた取り組みを実施。 ・ボランティア登録制度「いきいきサポート」の実施、サポート依頼への対応。 ボランティア入門講座を開催。 ・「楽らく」開設。	―	320,000	160,000	480,000		
		21	相武台	「支え合い（愛）相武台　見守り活動」を実施。 ・一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等を対象とした声かけ・見守り活動 ・災害・防犯等緊急時用グッズの配布。	―	129,397	200,000	329,397		
		22	東　林	交流の場づくりと福祉活動の担い手づくりを実施。 ・「東林いこいの広場」の開催 ・「東林いこいの広場　木曜喫茶」の開催 ・「東林いきいき塾」の開催。地域活動の担い手づくりのための講座を実施。	―	95,000	200,000	295,000		

②地域福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
９　やすらぎステーション事業 津久井地域事務所管内における高齢者の社会参加の促進と支え合いを目的にやすらぎステーションを支援した。 ○9支部合計94回開催を支援	344,896
１０　当事者団体等活動支援事業 同じ悩みや問題を抱える当事者の団体に対する活動支援を目的に助成を行った。 ○児童援護団体の主催事業への助成（1団体）　120,000円 ○高齢者団体の主催事業への助成(1団体)　100,000円 ○障がい児者団体等の主催事業への助成(12団体)　1,067,000円	1,351,884
１１　交通遺児援護事業（県社協補助事業・指定寄付金の配分） １）生活の支援を目的に、交通遺児世帯へ見舞金・激励金の支給を行った。 ○見舞金の支給（1世帯　100,000円）　―――― ○激励金の支給（1世帯　50,000円）　100,000円 小学校入学時　0人　中学校入学時　0人 中学校卒業時　1人　高校卒業時　1人 ２）交通遺児への生活支援の一環として、18歳以下の交通遺児を対象に、学用品代として指定寄付金等の配分を行った。　交通遺児への配分　8人　(744,000円)	100,000 750,040
１２　南区地域福祉交流ラウンジの運営（市補助事業） 市民が南区内で行う地域福祉活動等の支援及び福祉情報を取得できる施設として開設しているラウンジの運営管理を行った。ラウンジで開催する事業内容等の企画については、地域住民で構成される運営委員会が担った。また、利用者団体懇談会内からの提案をもとに平成29年度からの開始時間の見直しを図った。 6月14日には、みんなの子育てサロン「ぽっかぽか」にて総来場者数5万人突破セレモニーを実施した。 ・開設日数　359日 ・開設時間　午前9時～午後10時 ・延べ来場者数　67,705人 ・登録団体　49団体 ・スタッフ　相談員1名、補助員8名 １）会議の開催 ○運営協議会　年2回　○運営委員会　年2回 ○利用者団体懇談会　年1回　○役員会　年4回 ２）ラウンジ事業の内容 ○みんなのサロンの開催　月2回 ○みんなのサロンコーヒーやさんの開催　月2回 ○みんなの子育てサロン「ぽっかぽか」の開催　月2回 ○にほんご教室　週1回 ○高齢者支援センターの日　年1回 ○ボランティア講座　年1回 ○相模原養護学校との協動 みんなのサロンコーヒーやさんでの活動　年3回　清掃活動　年3回 ○季刊「ふくしラウンジ」の発行　年4回	12,153,132

事　　業　　内　　容	執行額（円）

○企画展の実施

日　時	内　　容
平成28年10月1日（土） ～10月14日（金）	【赤い羽根ポスター展】 昭和22年から始まった赤い羽根共同募金の歴代ポスター展示
平成28年12月7日（水） ～12月21日（水）	【詩と絵画のコラボレーション展 キャンドルナイト朗読会】 精神障がいのある方の詩と、詩に合わせて描かれた絵画の展示 12月21日（水）には、ボランティア、地元保育園や、飲食店の協力のもと、詩の朗読会を実施した

○ラウンジふくしまつり（4周年記念イベント）

日　時	内　　容
平成29年3月18日（土） 午前10時～午後3時	【ボランティアによるパフォーマンス】 高校生大道芸人TAKUMI ウクレレシンガー れい　ミニライブ
	【登録団体による企画】 みんなのサロンコーヒーやさん 登録団体活動紹介パネル展示 「友知草の会」ミニミニ認知症講座 「ここずっと」バリアフリー映画の上映 相模原市障害福祉事業所協会　自主製品販売会
	【福祉体験】 車いす体験・視覚障がい者誘導体験 高齢者疑似体験 　市社協への寄付金で購入した体験セットを使用
	【ＰＲ活動】 ホームページによるＰＲ 広報紙「ふくしラウンジ」配布
	総来訪者数　538名

イベント協力団体

東林地区ボランティアグループ/相模原誘導グループささの会

和・みなみボランティアの会/相模女子大学高等部ＪＲＣ部

ひよこ第3保育園/車椅子の会サイレントフット/きらら/グリーンハウス/虹の家/レモンタイム工房/ここずっと/友知草の会

１３　民生委員・児童委員研修事業（市受託事業）　1,200,000

民生委員・児童委員を対象とした研修事業を実施した。

民生委員・児童委員定数　930人（民生委員・児童委員876　主任児童委員54）

○　研修実施状況（参加者数延べ846人）

・全体研修会	平成28年5月27日（金）　648人
・中堅委員等研修会	平成28年8月17日（水）・18日（木）、9月28日（水）　93人
・地区会長研修会	平成28年9月26日（月）　52人
・主任児童委員研修Ⅰ	平成28年9月30日（金）　27人
・主任児童委員研修Ⅱ	平成29年2月27日（月）　48人
・新任委員研修Ⅰ	平成29年1月30日（月）　310人
・新任委員研修Ⅱ	平成29年2月3日（金）・15日（水）・16日（木）319人
・会長・副会長研修会	平成29年3月1日（水）　56人

○　資料の作成・配布

・「民生委員・児童委員活動の手引き　平成28年度版」の発行及び配布　1,200部

②地域福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
１４　ボランティアチャレンジスクールの開催(市補助事業) 中学生・高校生の福祉活動等の普及・啓発等を目的に、夏休み期間中に体験できる福祉活動、国際交流、環境活動などのプログラムを相模原市市民活動中間支援施設連絡会【相模ボラディア（市社協ボランティアセンター・さがみはら市民活動サポートセンター・さがみはら国際交流ラウンジ)】と相模原市青少年学習センターの協働事業として開催した。 ○開催内容 ・オリエンテーション 平成28年7月3日(日)午前9時30分～正午　　会場　あじさい会館　6階　展示室 ・活動体験 平成28年7月21日(木)～8月18日(木)　会場　各受入れ施設・団体 ・まとめの会 平成28年8月19日(金)午前9時30分～11時30分　　会場　あじさい会館　6階　展示室 ○参加者：41人 ○体験受入先：47施設・団体	100,488
１５　福祉教育活動等推進事業 **１）　高等学校への福祉活動支援（市補助事業）** 高等学校が取り組む福祉活動の普及・啓発を目的に、地域住民や福祉施設、ボランティア等と連携・協力を行いながら、事業の企画の段階から実施までを支援し高校生の福祉活動に対する意識の向上と参加の促進を図った。 ○担当教諭個別相談会の開催 日時：平成28年11月14日(月)～平成28年12月16日(金) 内容：次年度の取組みや地区社協との連携について 実施校：7校 県立城山高等学校、県立相模原総合高等学校、県立弥栄高等学校 自然学園高等学校、県立相模原養護学校、県立相模原中央支援学校 県立津久井養護学校 ○補助金交付対象校への支援　500,000円 高等学校が取り組む福祉活動の促進を目的に、助成金を交付した。　5校 ・県立相模原総合高等学校　150,000円 「福祉施設との交流」、「福祉コンサート」 ・県立津久井養護学校　100,000円 「夏祭り」、「交流体験教室」、「学校間交流」、「つくよう祭」 ・県立城山高等学校　70,000円 「福祉講演会」、「ひまわりクラブ人形劇公演」 ・県立相模原養護学校　100,000円 「相模女子大との交流」、「写真展・見学会」、「夏の集い」 ・県立相模原中央支援学校　80,000円 「あそびの広場」、「地域環境整備事業」、「地域イベント」	971,034

事　　業　　内　　容	執行額（円）

２）　みんないいひと体験講座の開催

主に小・中学生等を対象に、福祉体験講座の開催について講師派遣調整、物品貸出を実施し福祉に対する理解を深めた。

○講師派遣調整

実 施 校　　67校（小学校39校、中学校27校、高等学校1校）

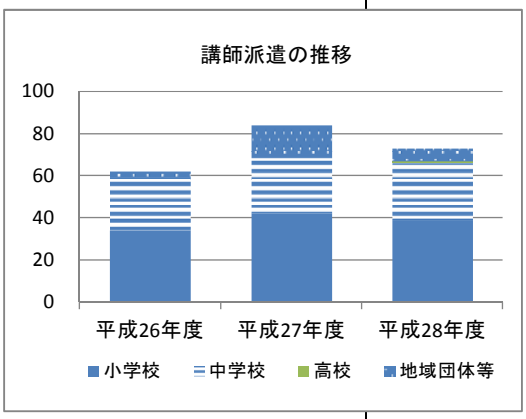
参 加 者　　8,994人

地域団体等　　14団体

○物品貸出

車いす　　4校

高齢者疑似体験セット　15校



３）　福祉教育実践担当教諭支援

小･中学校における人権・福祉教育の担当者会（学校教育課主催）において、みんないいひと体験講座の概要や申請方法の説明を行った。

日時：平成28年5月18日（水）午後4時25分～4時45分

会場：教育会館　3階会議室

４）　みんないいひと体験講座　講師研修会

みんないいひと体験講座の講師を対象に、より効果的で有意義な体験学習に結びつけることができるよう研修会及び意見交換会を実施した。

講演：こどもへの教え方について

講師：相模原市教育委員会　学校教育課職員

意見交換会：体験講座のやりがいやこどもとの接し方について

日時：平成28年3月15日（水）午後1時30分～3時30分

会場：総合学習センター　2階セミナールーム

１６　ふれあいデイホーム事業　　7,190,172

在宅の障がい児者等を介護している家族が、外出や休養のため介護ができない場合にふれあいデイホームで障がいのある人を一時的に介護することで、その世帯の援助を図った。

○登録者203人

○開設日数・利用者等の状況

区　　分		人数等
年　間　開　設　日　数		294　日
年間延利用者数	18歳未満	577　人
	18～64歳	331　人
	65歳以上	0　人
	計	908　人
1　日　当　り　利　用　者　数		3.1　人

○利用時間別内訳

区　分	人数（人）
半　　日	382
全　　日	526
計	908

○預かり事由別内訳

区　分	人数（人）	区　分	人数（人）
保護者の疾病・入通院	41	本人の学校関係	6
介　護　・　看　護	2	兄妹の学校関係	83
冠　婚　葬　祭	5	そ　の　他	336
公的機関・自治会等	12	私　的　理　由	422
出　　産	1	合　　計	908

○医療的ケア等実施申請状況

医療ケア等実施申請者　14名

申請内容	人数(人)	実施(回)
経管栄養	13	54
吸引	0	0
てんかん発作時投薬	0	0
点眼	0	0

②地域福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
○運営委員会（市社協評議員会）において承認 平成29年3月16日（木）　平成29年度ふれあいデイホーム事業予算について承認 ○登録者203人 ○ふれあいデイホーム介護員 6人　（チーフ2人） ○ふれあいデイホーム看護師　3人	
１７　インターネット等活用福祉情報提供事業 市社協ホームページにより福祉情報の提供を行うとともに、Ｅメール等により市民からの情報の入手を行なった。 ○ホームページアドレス　http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/ ○Ｅメールアドレス　info@sagamiharashishakyo.or.jp メールマガジンを活用して、電子メールアドレスを登録していただいた方へ、隔週水曜日にボランティア情報や福祉情報等を配信した。 ○みんないいひとメールマガジン　全31回発行 ・PC版　登録者数　291人 ・携帯電話版　登録者数　82人	3,989,982
１８　地域の支えあい応援事業（地区社協育成費補助金） 地区社協活動の充実・促進を図るため、運営費及び活動費の助成等を行った。 ○地区社協運営・活動助成（共同募金及び年末地域助け合い配分金を財源）　15,577,413円 ○地区社協特別育成費補助金（自販機売り上げ手数料収入を配分）　2,381,203円 ○共同募金配分金　4,500,000円 ○事務費（振込手数料等）　12,636円	22,471,252
１９　市域ボランティアグループ活動助成 市内で様々なボランティア活動等を行うグループに対する活動助成を行った。 ○ボランティアグループ等　11団体　870,000円	875,400
２０　災害見舞金の支給 り災世帯への見舞金を支給した。　440,000円 ○火災等 全　焼（1件　20,000 円）　12 件　死　亡（1件　20,000 円）　3 件 半焼・半壊（1件10,000 円）　6 件　重　傷（1件　10,000 円）　7 件 床上浸水（1件　10,000 円）　1 件	440,000
２１　年末地域たすけあい配分金事業 **１）食料品等一時給付**　70,248円 離職その他の事情により一時的に生活困窮に陥り、生活福祉資金等の貸付決定や給与・公的給付等収入日まで(概ね1週間以内)の間、生活を維持するための食料品の確保が困難な世帯を対象に食料等の給付を行った。 ・平成28年度実績 給付決定　18世帯(26人分・延74日間分)	70,248

<table>
<tr><th>事　　業　　内　　容</th><th>執行額（円）</th></tr>
<tr><td>
２）みらいチャレンジプログラム応援事業
市内在住の生活困窮者の自立した生活や社会参加を促進する活動を行う団体を助成金を通じて支援及び助成団体相互の情報共有及び課題把握を目的に情報交換会を行った。
なお、助成金交付については本会理事（2名）評議員（3名）からなるみらいチャレンジ応援事業選考委員会の助言に基づき交付した。
○助成結果
助成団体：11団体　　助成金額：4,237,392円
○主な助成対象事業
・生活困窮者の就労訓練事業
・生活困窮世帯の子どもたちへの支援（子ども食堂・学習支援等）
・生活困窮世帯への食糧支援（フードバンク）
・外国籍市民への生活相談
○情報交換会の開催
日時：平成28年12月10日（土）　午前9時30分～正午
会場：相模原市民会館3階第1中会議室
参加者：助成団体　7団体12名　選考委員4名
</td><td>4,257,249</td></tr>
<tr><td>
２２　保健と福祉のライブラリーの運営（市受託事業）
保健・医療・福祉関係図書等の貸出・収集及びオンライン検索による市立図書館等との相互利用を行った。また、サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）を利用し、全国の点字図書等と相互貸借を行った。
○平成28年度新規登録者数　83　人
<table>
<tr><th>貸出・蔵書状況</th><th>貸　　出</th><th>蔵　　書</th></tr>
<tr><td>一　般　図　書</td><td>12,508 冊</td><td>2,932 冊</td></tr>
<tr><td>雑　　誌</td><td>1,320 冊</td><td>20 冊</td></tr>
<tr><td>点　字　図　書</td><td>48 冊</td><td>1,183 冊</td></tr>
<tr><td>拡　大　図　書</td><td>22 冊</td><td>185 冊</td></tr>
<tr><td>録音図書（デイジー図書含む）</td><td>5,143 タイトル</td><td>2,340 タイトル</td></tr>
<tr><td>ビデオテープ</td><td>87 本</td><td>10 本</td></tr>
<tr><td>DVD</td><td>5 枚</td><td>9 枚</td></tr>
<tr><td>他の図書館との貸借状況</td><td>貸　出　数</td><td>借　受　数</td></tr>
<tr><td>点字図書</td><td>13 冊</td><td>8 冊</td></tr>
<tr><td>録音図書</td><td>582 タイトル</td><td>4,376 タイトル</td></tr>
<tr><td colspan="3">ライブラリー情報の作成　テープ録音版：年3回発行　点字版：年3回発行
録音図書の蔵書の製作（20タイトル）、点字図書の蔵書の製作（3タイトル）</td></tr>
</table>
</td><td>7,056,018</td></tr>
</table>

事　　業　　内　　容	執行額（円）

２３　ボランティアセンター運営事業　　4,269,182

１）　緑・中央・南ボランティアセンターの管理運営

○相談件数の状況

区　　分	件　数
ボランティア活動相談件数	327 件
ボランティア依頼相談件数	528 件
その他相談件数	630 件
相談件数　（合計）	1,485 件

相談件数	対応件数	調整中
756 件	733 件	2 件
対応不可	キャンセル	
4 件	17 件	

○新規利用者(ニード) 相談内訳

区　　分		件　数
個人	通院介助	7 件
	学校・保育園送迎	3 件
	外出介助	10 件
	話し相手・見守り	59 件
	清掃関係	2 件
	その他	19 件
団体	レクリエーション指導	26 件
	日課活動補助	63 件
	イベント支援	128 件
	パフォーマンス披露	433 件
	その他	6 件
合　　計		756 件

○活動把握ボランティアグループ　　148 団体

○ボランティアセンター非常勤職員の配置　　7 人

２）　相模原市市民活動中間支援施設連絡会（相模ボラディア）

市内の市民活動中間支援施設の連携・協働を進めるために、定例的に会合を行い情報共有・協働事業の企画を行った。（年6回開催）

加入施設：市社協ボランティアセンター・さがみはら市民活動サポートセンター・さがみはら国際交流ラウンジ

オブザーバー：相模原市立青少年学習センター

３）　ボランティア講座等への職員派遣

大学、団体などの依頼によりボランティア講座の講師として、職員を派遣しボランティアの育成支援を実施した。　　2件（大学1件、福祉関係団体等1件）

４）　ボランティアグループ活動等調査

ボランティアグループの活動状況を調査し、窓口での紹介及び「相模ボラディア（市民活動団体情報　検索）」におけるウェブサイトでの情報提供を行った。

５）　夏季ボランティア募集状況の調査

高齢者・障がい者施設、保育園等に夏休みのボランティア受入状況調査を実施し、夏休み期間中にボランティアを希望する中学生や高校生等に活動に関する情報提供を行った。

２４　いるかバンクの運営　　366,965

ボランティア活動の促進を目的に、趣味や特技を基本としたボランティア登録制度「いるかバンク」を運営し、毎月登録者にボランティア活動情報の提供を行い活動機会の充実を図った。

登録者数　　700 人

活動者数　　延べ 11,413 人

１）いるかバンク通信の発行（年12回）

２）いるかバンク登録者交流会開催

「いるかバンク登録者」に対し、他のボランティア活動者と情報交換会「いるカフェ」を3区ボランティアセンターで開催し、情報交換と登録者の交流を図った。

事　　業　　内　　容	執行額（円）

日　時　・会　場	内　容
平成28年11月25日（金） 午前10時～正午 あじさい会館5階 　ボランティア活動室	・交流会（今後の活動の参考にイベントボランティア活動の紹介と交流） ・情報交換（現在の活動について、今後してみたい活動　活動を始めるきっかけ、うれしかった事） ・参加者11人
平成29年3月14日（火） 午後2時～4時 緑区合同庁舎2階 　情報交換ルーム	・交流会（今後の活動の参考にイベントボランティア活動の紹介と交流） ・情報交換（自身の活動内容、今後やってみたい活動等） ・参加者13人
平成29年3月24日（金） 午前10時～正午 あじさい会館5階 　ボランティア活動室	・交流会（イベントボランティアの活動を知る、イベントボランティアとの交流） ・情報交換（現在の活動について、活動を始めるきっかけ　うれしかった事） ・参加者7人

２５　ボランティア育成セミナーの開催　87,551

１）　課題別ボランティア養成講座

○読み書きに困難のある方の支援講座～発達性ディスレクシアの理解～

コミュニティソーシャルワークによる個別支援を通じて把握された、制度の狭間におかれた「読み書きに困難がある人の生活課題」に対する市民の理解促進と同様の課題がある人の仲間づくり等を目的に講演会及び情報交換会を実施。

日　時　・会　場	内　容
平成29年3月4日（土） 午後2時～4時 相模原市民会館 　第2大会議室	1.講演と体験談 「ディスレクシアの特徴と支援」 　進行：沖村可奈子　氏 　　NPO法人 発達サポートネットバオバブの樹 　　ことばと読み書き　すーふ　主宰 　話し手：発達性ディスレクシアご本人 2. 質疑応答、情報交換 受講者数　79人

２）　ボランティアセミナー

○中圏域開催

市民のボランティア活動を促進するため、車いすの体験など活動の基礎を中心に市社協職員による講習会を実施した。

開催回数　12回
開催期間　平成28年4月22日(金)～平成29年3月6日(月)
会　　場　緑区合同庁舎、あじさい会館、南保健福祉センター等
受 講 者　76人

３）　各種ボランティアセミナー

「地域福祉活動の新たな担い手の発掘と連携」を実現するためにボランティア及び地域福祉活動に関するテーマ別セミナーを実施した。

開催回数　3回 地区社協・民児協1回、ボランティアグループ1回、高等学校・福祉事業所等1回

<table>
<tr><th>事　　業　　内　　容</th><th>執行額（円）</th></tr>
<tr><td>

４）　施設ボランティアコーディネーター支援事業

○研修・情報交換会開催

福祉施設等のボランティアコーディネーターを対象に、ボランティア受入れのための研修・情報交換会を実施した。

<table>
<tr><th>日　時　・　会　場</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td>平成29年3月10日（金）
午後6時30分～8時20分
あじさい会館6階
展示室</td><td>1　講演「施設ボランティアのコーディネートについて」
～上九沢デイサービスでの受け入れ～
講師　土屋　恵理　氏
（上九沢デイサービス支援員・社会福祉士）
2　ボランティアセンターより
・ボランティア活動の状況について
・ボランティアセンターからのお願い
・事前アンケートの回答について
・ふれあいハートポイントについて
3　情報交換
・高齢者、障がい者施設ごとに事前アンケートでいただいた課題について課題共有と情報交換を行った。
・参加者　15施設　16人</td></tr>
</table>

</td><td></td></tr>
<tr><td>

２６　防災ボランティア推進事業

１）　災害ボランティアコーディネーター養成講座

<table>
<tr><th></th><th>日　時　・　会　場</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>緑会場</td><td>平成28年6月18日(土)、19日(日)
午前9時30分～午後5時
緑区合同庁舎　2階
情報交換ルーム
高齢者交流室</td><td>「災害時に開設されるボランティアセンターの運営について」
講師:相模原災害ボランティアネットワーク会員
主催:相模原市社会福祉協議会・
相模原災害ボランティアネットワーク
参加者：延べ8人</td></tr>
<tr><td>中央会場</td><td>平成28年11月26日(土)、27日(日)
午前9時30分～午後5時
あじさい会館5階
ボランティア活動室</td><td>「災害時に開設されるボランティアセンターの運営について」
講師:相模原災害ボランティアネットワーク会員
主催:相模原市社会福祉協議会・
相模原災害ボランティアネットワーク
・市社協職員より、岩手県釜石市災害ボランティアセンターの様子について説明
参加者：延べ12人</td></tr>
</table>

</td><td>258,332</td></tr>
<tr><td>

２）　災害ボランティア活動訓練

市総合防災訓練（第37回九都県市合同防災訓練）の一環として一般参加者を対象に適切な災害ボランティアの意識の高揚を図る目的として、災害ボランティアセンターを設置し、訓練プログラム配布、熱中症対策のための飲料水配布の訓練を実施した。訓練については相模原災害ボランティアネットワークと協働し、多くのボランティアの参画を得て実施した。

○日時：平成28年9月4日(日)　午前9時～正午

○会場：淵野辺公園隣接地

○参加者:38人

</td><td></td></tr>
</table>

②地域福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
３）　「防災とボランティアの集い」の開催 防災とボランティア週間に合わせ、日頃の備えや、災害発生時に自らが自発的な行動につながるためへの一歩となるような様々なボランティア活動や災害体験啓発事業を実施した。 ○日時：平成29年1月21日（土）午前8時30分～午後0時30分 ○会場：市立谷口台小学校　体育館 ○参加者：34人 ○主催：相模原災害ボランティアネットワーク ○共催：相模原市社会福祉協議会 ○協力団体：(株)河本総合防災、生活協同組合ユーコープ相模原県央1エリア会、NTT東日本、相模原赤十字奉仕団、（株）オンザウェイ 	
４）　市内自治会等防災訓練への協力 相模原市からの依頼に基づき、自治会等が実施する防災訓練において災害時要援護者支援訓練等への職員派遣及び訓練用資機材の貸し出しを行った。 ○派遣件数　　22件 ○派遣職員数　延べ46人 ○訓練用資機材（車いす、段差）の貸し出し ○相模原災害ボランティアネットワークに対する助成　87,000円 ○相模原災害ボランティアネットワークへの参加・協力	
５）　熊本県西原村災害ボランティアセンターへの職員派遣 関東甲信越静ブロック内の都道府県及び政令指定都市社協間で締結されている「災害時の相互支援に関する協定」にもとづき、西原村社協が設置した西原村ボランティアセンター運営支援等を目的に市社協職員を派遣した。 6月26日から7月5日までの間に延9日間、延3名の職員を派遣。	
２７　ボランティア協会活動助成 相模原ボランティア協会の運営費及び活動費の助成を行った。 会 員 数　117 人 １）ハンディキャブ号の運行 活動件数　1,166件　　利用者　延べ1,764人 活動運転ボランティア延べ1,166人　活動介助ボランティア延べ346人 ２）ボランティア養成講座の開催 ○基礎講座　平成28年7月9日（土）・7月16日（土）・23日（土） あじさい会館6階　展示室 障がいの理解をテーマとした講義、障がい者介助体験他（受講者　24人） ○コース別講座　　平成28年8月から4コースで実施 音声訳・拡大写本・福祉車両・趣味を生かす（受講者　21人） ○ボランティア入門講座　平成29年2月17日（金）・24日(金)・3月3日（金）　全3回 あじさい会館6階　第1展示室及び市民会館2階　第2大会議室 傾聴に関する講演、傾聴活動の実際、傾聴に係るボランティア団体の紹介 （受講者　24人）	1,580,000

事　　業　　内　　容	執行額（円）
２８　地区住民相談支援活動推進事業 地域の支えあい活動や相談支援活動をより効果的に進めるための専任担当者として、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）をモデル３地区（城山、田名、相武台）に配置し、既存の制度だけでは対応困難な個別ニーズの把握と相談支援を通じて、地域の支えあい活動と専門機関等との連携体制の構築に取り組んだ。※モデル期間：平成27年度～28年度 また相談支援において、特に地域の支えあい活動等との連携や継続的な支援を必要とする事例については、個別支援計画を策定し、専門機関等との課題共有を図った。	23,426,665

１）相談支援の状況

実相談件数　77件　　延支援回数　1,216件　　個別支援計画策定数　5件

○課題別相談内容　（単位：件）

認知症	3	虐待・DV	4
経済的困難	16	精神的不安	4
家事等困難	6	孤立	2
介護	4	近隣トラブル	14
就労	1	偏見・無理解	1
住居問題(ゴミ)	1	社会資源の不足	1
住居問題(ゴミ以外)	1	金銭管理	4
ひきこもり	5	その他	6
子育て	4		
合　計			77

○対象者別相談内容　（単位：件）

高齢	44	障がい複合	0
身体障がい	1	一人親	5
知的障がい	2	外国籍	0
精神障がい	8	その他	13
発達障がい	2	不明	2
合　計			77

○課題別個別支援計画策定内容　（単位：件）

住居（ゴミ以外）	1
精神的不安	2
近隣トラブル	1
金銭管理	1
合計	5

②地域福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
２）地域支援の状況 地域住民が主体となり取り組む地域の支えあい活動や相談支援活動を構築を目的に、既存の住民活動への情報提供や運営支援、また新たな取り組みの提案等を行った。 ○地域支援内容　（単位：件） ネットワーク構築・関係形成 56 サービス開発・仕組みづくり 145 団体活動支援 472 会議・打合せ 306 ニーズ把握 13 地域資源把握 86 啓発活動 65 担い手の養成・確保 42 地域ケア会議 570 研修・学習 23 その他の連絡調整 157 その他の記録等作成 128 合計 2,063	
２９（新）高齢者生活支援体制整備事業 介護予防・日常生活支援総合事業による高齢者を支える仕組づくり等を目的に29の日常生活圏域に生活支援コーディネーターを配置し、①地域ニーズとサービス活動のマッチング、②担い手の養成とサービス開発等の資源開発、③関係者のネットワーク構築に取り組んだ。	53,997,947

③あんしんセンター事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
③あんしんセンター事業	**33,409,511**
1　日常生活自立支援事業（市補助事業）	24,806,422

判断能力が不十分な障がい者・高齢者のために、福祉サービスの契約手続きや日常生活費の出し入れ、公共料金等の支払い代行、定期預金通帳などの重要書類の預かりを行った。

また、毎月第4木曜日に、弁護士による人権や財産に関する権利擁護相談を実施した。

○相談援助件数　（単位：件）

内　容	本事業の利用に関するもの					合　計
	認知症高齢者等	障がい者			その他不　明	
		知的	精神	身体		
問合せ	16	8	51	2	1	78
初回相談	63	12	38	4	1	118
相談援助	1,301	316	1,324	63	29	3,033
合　　計	1,380	336	1,413	69	31	3,229

○契約締結件数　（単位：件）

区　分	認知症高齢者等	障がい者			その他	合　計
		知的	精神	身体		
①福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス	17	1	10	0	0	28
②書類等預かりサービス	1	1	1	0	0	3
①②の両方契約	1	0	1	0	0	2

○契約終了件数　（単位：件）

区　分	認知症高齢者等	障がい者			その他	合　計
		知的	精神	身体		
①福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス	17	1	14	0	1	33
②書類等預かりサービス	2	0	4	0	0	6
①②の両方契約	1	0	4	0	0	5

○3月末実利用人数　112人　（単位：人）

区　分	認知症高齢者等	障がい者			その他	合　計
		知的	精神	身体		
①福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス	39	20	39	6	2	106
②書類等預かりサービス	2	8	4	4	1	19
①②の両方契約(利用人数は重複)	2	5	4	1	1	13

③あんしんセンター事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

○権利擁護相談件数　（単位：人）

内　容		高齢者	障がい者			合　計
			知的	精神	身体	
財産関係	相続・遺言	21	0	0	0	21
	財産侵害	0	0	0	0	0
	財産管理	2	0	0	0	2
	金銭・消費契約	0	0	1	0	1
人間関係		10	0	0	0	10
労働関係		0	0	0	0	0
生活関係		1	1	2	0	4
合　　計		34	1	3	0	38

○権利擁護事業審査会の開催　年6回

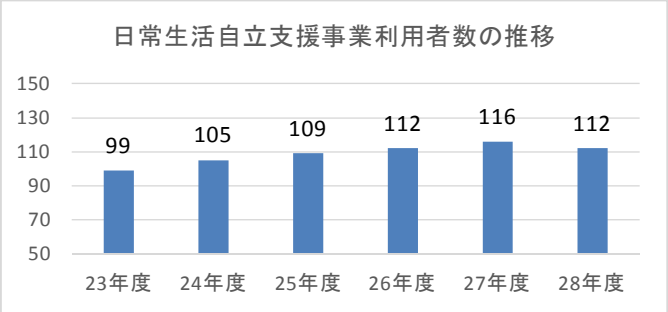
契約締結能力の審査、契約者等への処遇方法等について検討を行った。

○あんしんセンター専門員の設置　6 人

○あんしんセンター生活支援員の設置　7 人

○あんしんセンター事業説明会の実施

あんしんセンターの利用促進を目的に、障がい者施設や関係機関等と連携し、研修会等の中で事業説明を行った。また、高齢者支援センターが開催する認知症カフェ等で事業周知を行った。



2　成年後見事業（法人後見）（市補助事業）　3,423,902

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方のために、家庭裁判所の審判により成年後見人等となり被後見人等の財産管理及び身上監護等民法に定める法定後見の業務を行った。また、成年後見制度の利用促進のため地域で開催される講座や説明会等に出向き制度の普及及び啓発を行った。

○問合せ・初回相談件数　（単位：件）

内　容	本事業の利用に関するもの				その他		合　計
	認知症高齢者等	障がい者			不明・その他		
		知的	精神	身体			
問合せ	27	7	7	3	1	0	45
初回相談	4	3	0	0	0		7

③あんしんセンター事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

○訪問その他活動件数

・訪問等直接支援　467件　　・訪問以外の相談、連絡、調整等間接支援　903件

○利用申込件数　　（単位：件）

申込者	認知症高齢者等	障がい者		合計
		知的	精神	
本　人	0	0	0	0
親　族	0	0	0	0
家庭裁判所	0	0	0	0
市　長	3	1	1	5
その他	0	0	0	0
合　計	3	1	1	5

○新規受任件数　　（単位：件）

類　型	認知症高齢者等	障がい者		合計
		知的	精神	
後　見	5	1	1	7
保　佐	0	0	0	0
補　助	0	0	0	0
合　計	5	1	1	7

○終了件数　　（単位：件）

類　型	認知症高齢者等	障がい者		合計
		知的	精神	
後　見	2	0	0	2
保　佐	0	0	0	0
補　助	0	0	0	0
合　計	2	0	0	2

○現在の受任件数　　（単位：件）

類　型	認知症高齢者等	障がい者		合計
		知的	精神	
後　見	10	2	1	13
保　佐	0	5	3	8
補　助	0	0	0	0
合　計	10	7	4	21

○権利擁護事業審査会の開催　　年6回

後見等受任の適否の審査及び事業全般に係わる重要事項について検討を行った。

○法人後見専門員の配置　　2人

○成年後見制度の普及・啓発

地域で開催される講座や説明会等に出向いて制度の普及及び啓発を行った。

説明回数　4回　　説明会等参加人数　160人

3　市民後見人養成事業（市受託事業）　　5,179,187

成年被後見人等に対して、地域の身近な存在である市民が社会生活の中で培った経験を活かした後見活動を担えるように市民後見人養成研修を実施した。

1）市民後見人養成研修

○市民後見人養成研修説明会の実施

平成28年7月2日（土）・7月4日（月）

○市民後見人養成研修「基礎研修」の実施

平成28年9月15日（木）～11月2日（水）　計8日間

受講者数14人　修了者数12人

③あんしんセンター事業

	事　　業　　内　　容	執行額（円）
	○市民後見人養成研修「実践研修」の実施(第2期) 平成28年12月8日（木）～平成29年2月16日（木）　計5日間 受講者数12人　修了者数12人 ○市民後見人養成研修「実務研修」の実施(第2期) 平成28年12月8日（木）～平成29年2月16日（木）　計7日間 受講者数12人　修了者数12人 ○市民後見人養成研修「現場研修」の実施(第1期) 平成28年4月7日（木）～平成29年3月27日（月）　計20日間 受講者数17人　修了者数16人 ・「修了面接」の実施（第1期） 現場研修の習熟度を計るため実施 ・市民後見人養成研修修了者の決定（第1期） 現場研修の受講及び修了面接の実施結果に基づき決定 修了者数16名 ２）基礎研修受講者の募集及び決定 ○市民後見人養成研修説明会の実施 平成28年7月2日（土）・7月4日（月） ○市民後見人養成研修受講選考委員会の実施 平成28年8月12日（金）　午後1時30分～3時30分　選考委員7名（うち出席6名） ○市民後見人養成研修修了後に実施するフォローアップ研修に係る研修計画案の作成	

④在宅福祉推進事業

事業内容	執行額（円）
④ 在宅福祉推進事業【社会福祉事業】	**1,082,162,272**
1 高齢者家事援助事業（市受託事業）	4,220,910

介護保険対象外で、訪問介護員（ホームヘルパー）による支援が必要な高齢者に対し、家事援助サービスの提供を行った。平成28年度をもって終了。

委託事業所　7事業所

・実施状況

区分	年間累計	月平均
利用者数（人）	338	28
利用回数（回）	1,264	105
利用時間数（時間）	1,735	145

2 ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業（市受託事業）	175,363,452

調理・買物が困難な在宅のひとり暮らし高齢者等に週4回(月・火・木・金）を上限に夕食を配食することにより食の確保、安否確認、孤独感の解消を図った。

○登録者・配食協力員・調理施設の状況

区分		数量
実施日数		205 日
登録者	高齢者	790 人
	障がい者	14 人
	計	804 人
配食協力員等	配食協力員	334 人
	配食拠点	47 か所
調理施設	老人ホーム	14 施設
	デイサービスセンター	4 施設
	調理業者	4 業者
	計	22 施設

○調理施設と給食調理数

区分	No	調理施設名等	給食調理数（食）年間累計
特別養護老人ホーム	1	シルバータウン相模原特別養護老人ホーム	13,993
	2	塩田ホーム	5,928
	3	ボーナビール二本松	7,072
	4	相陽台ホーム	3,690
	5	コスモスホーム	6,619
	6	中の郷	4,750
	7	はあとぴあ	7,625

事業内容				執行額（円）
	特別養護老人ホーム	8	幸園	3,261
		9	モモ	3,137
		10	泰政園	3,508
		11	東橋本ひまわりホーム	1,448
		12	東林間シニアクラブ	5,561
		13	グレープの里	3,710
		14	よもぎの里愛の丘	2,587
	デイサービスセンター	15	新日本ケアセンター相武台	577
		16	新磯野デイサービスセンター	5,526
		17	デイサービスセンターおやどり	4,274
		18	芙蓉の園	3,961
	調理業者	19	（株）ＮＥＣライベックス	20,578
		20	ニコニコキッチン相模原町田店	5,423
		21	（有）あさのやおふぃす	5,221
		22	（有）こっぺはうす	17,858
	計			136,307

○ふれあい給食サービス連絡会の開催 年1回

○ふれあい給食サービス相談員の設置 6人

○行事食の実施（七夕・クリスマス） 年2回

行事食に合わせて七夕カード、クリスマス絵手紙を約800名の利用者に配布した。

・七夕カード（保育園等61園による協力）

・クリスマス絵手紙（絵手紙サークル2団体による協力）

3 福祉用具無料貸出し事業の実施 7,371

在宅で療養する市民を対象に、福祉用具の無料貸与を行った。

車いす 貸出期間 2週間 保有数 777 点（うち介護車 391 点）

歩行器 貸出期間 2週間 保有数 20 点

松葉杖 貸出期間 2ヵ月 保有数 66 点

杖他 貸出期間 2週間 保有数 40 点

区分	障がい者	高齢者	傷病	福祉団体・学校	その他	合計
貸出件数	35	561	208	30	14	848
貸出点数	35	561	208	70	29	903

④在宅福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
4　相模原身体障害者用福祉車両（あじさい号）運行事業（市受託事業） 車いす利用者等の送迎サービスとして、リフト付き福祉バス(あじさい号)の運行を実施した。 （運行拠点：あじさい会館1・3号車、南事務所2・4号車）	38,229,004

○運行状況　　申込件数　2,610件

号車区分	運行日数（日）	利用状況（人）			
		障がい者	介護者	計	1日平均
あじさい1号車(大型)	253	620	400	1,020	4.0
あじさい2号車(中型)	264	703	367	1,070	4.1
あじさい3号車(大型)	292	680	445	1,125	3.9
あじさい4号車(中型)	274	677	338	1,015	3.7
合　　計	1,083	2,680	1,550	4,230	15.7

○行先・利用目的

号車区分	行先区分		利用目的（件）						
	市内	市外	医療	買物	行事	手続	施設	その他	計
あじさい1号車(大型)	582	38	429	18	22	9	109	33	620
あじさい2号車(中型)	656	47	437	48	23	3	168	24	703
あじさい3号車(大型)	632	48	432	59	10	7	121	51	680
あじさい4号車(中型)	627	50	445	40	9	6	148	29	677
合　　計	2,497	183	1,743	165	64	25	546	137	2,680

	執行額（円）
5　津久井地域移動支援サービス事業の実施（市受託事業） **1）津久井地域障害者移動支援サービス事業の実施** 津久井４地域事務所管内において、公共交通機関を利用することが困難な方への移送サービスを実施した。	44,093,915

○実施状況

区　　分	累　　計
運行日数	243　日
利用延件数	7,034　件
利用延人数	1,133　人

事　　業　　内　　容	執行額（円）

２）津久井地域高齢者移動支援サービス事業の実施

津久井４地域事務所管内において、公共交通機関を利用することが困難な高齢者への移送サービスを実施した。

○実施状況

区　　分	累　　計
運　行　日　数	243　日
利　用　延　件　数	6,693　件
利　用　延　人　数	1,815　人

６　生活福祉資金の貸付事務（県社協受託事業）　10,814,100

失業などにより生活の維持が困難になった世帯へ緊急小口資金などの貸付を行った。また、低所得世帯及び障がい者等の世帯に対し、民生委員の援助のもとで、教育支援資金及び技能習得費などの貸付を行った。

○貸付決定の状況

資金名	資金の内容	件数	決定金額（円）
総合支援資金	失業等により生活の維持が困難になった世帯への生活資金	0	0
福祉資金	障がい者の自動車購入に関わる資金、転居に関わる資金等	21	7,703,000
緊急小口資金	緊急かつ一時的な生計維持困難世帯への生活資金	15	1,420,000
教育支援資金	高等学校・短期大学・大学・専門学校の授業料等の資金	21	14,598,000
不動産担保型生活資金（要保護含む）	居住用の不動産を担保にした高齢者世帯への生活資金	1	7,175,000
臨時特例つなぎ資金	住居のない離職者への公的給付等が支給されるまでの生活資金	0	0
緊急小口資金特例貸付	東日本大震災、熊本地震により被災した世帯への生活資金	0	0
合　　計		58	30,896,000

７　生活資金一時貸付事業　1,492,410

他からの借り入れが困難で、一時的に生活が困窮している世帯に対し、生活資金の貸付を行い、世帯の経済的支援を行った。　（貸付限度額15万円）

○生活資金一時貸付の状況

資金名	貸付金		償還金	
	件数	貸付金額（円）	延件数	償還金額（円）
生活資金	17	964,000	374	1,808,000
療養資金	1	100,000	16	185,000
修学資金	2	178,000	59	226,000
就労準備資金	0	0	1	10,000
高校等通学資金	0	0	5	25,000
その他	0	0	0	0
合　計	20	1,242,000	455	2,254,000

④在宅福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
○滞納者に対する督促等の状況 ・督促状の発送　2 回 ・督促者数　延べ　408 件 ・職員による訪問等調査　対象者 109 件 ○借受滞納者償還免除（欠損処分） ※借受人が死亡又は借受後3年以上継続して生活保護を受給している人等 ・対象者　6 人 ・免除額　457,000 円 ○運用状況　（単位：円）	

平成27年度末	平　成　28　年　度			
貸　付　金	貸　付　金	償　還　金	償還免除額	年度末貸付金
A	B	C	D	A＋B－C－D
15,280,750	1,242,000	2,254,000	457,000	13,811,750

8　家計自立相談支援事業 生活福祉資金および生活資金一時貸付の相談者・借受者で家計相談を希望する世帯に対し、定期的な電話・面会を行い、家計管理能力の向上や家計管理・生活の自立を促進した。 ・平成27年度からの継続　2件、新規　1件 生活福祉資金および生活資金一時貸付の相談者・借受者に対し、必要に応じて本事業を案内し、家計管理についての理解を深めるとともに、世帯の自立に向けた積極的な利用を促した。 ・案内件数　18件	――――
9　（新）ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、高等職業訓練促進資金を貸付し、修学を容易にすることにより、資格取得を促進し、世帯の自立の一助とする。平成29年2月より開始されたが、入学準備金・就職準備金ともに申請は０件。	47,619
１０　生活困窮者就労訓練事業 生活困窮者自立支援法に規定する事業で、就労困難な生活困窮者個々の適正に応じた就労訓練・就労体験の場を提供し、一般就労等に向けた訓練の一助とする。 ・平成28年度実施件数　0件	――――
１１　要援護世帯生活資金貸付事業 生活保護の申請に至った要援護世帯へ、生活保護費支給日までのつなぎ資金として生活資金の貸付を行った。（貸付限度額5万円） 貸付件数　472 件	7,932,000
１２　社会福祉事業振興資金貸付事業 民間社会福祉事業の振興の一環として社会福祉施設への建設資金等の貸付金の償還管理等を行った。 平成28年度末　借入施設数　15施設　　貸付金元金残高　735,137,000円	799,961,491

④在宅福祉推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

○償還状況　　（単位：円）

施　設　名	貸付年度	貸付金額	償還回数	償還額内訳	
				償還済額	元金残高
(福)せんだん保育園 貸付日：H16.4.27	H15	17,200,000	13/20	11,180,000	6,020,000
(福)県央福祉会 きらら 貸付日：H16.5.11	H15	41,100,000	13/20	26,715,000	14,385,000
(福)菊清会 橋本りんご保育園 貸付日：H17.5.31	H16	64,398,000	12/20	38,646,000	25,752,000
(福)さがみの福祉会 松が枝保育園 貸付日：H19.2.27	H18	50,500,000	10/20	25,250,000	25,250,000
(福)大地の会 塩田ホーム 貸付日：H19.5.30	H18	26,300,000	10/20	13,150,000	13,150,000
(福)ムクドリ福祉会 むくどり風の丘保育園 貸付日：H20.4.25	H19	21,300,000	9/20	9,585,000	11,715,000
(福)相模福祉村 縁ＪＯＹ 貸付日：H20.4.30	H19	119,700,000	9/20	53,865,000	65,835,000
(福)東の会　南橋本みたけ保育園 貸付日：H20.5.8	H19	49,900,000	9/20	22,455,000	27,445,000
(福)小山地域福祉会　たけの子保育園 貸付日：H20.5.16	H19	88,500,000	9/20	39,825,000	48,675,000
(福)新日本学園 南大野太陽保育園 貸付日：H20.5.16	H19	170,000,000	9/20	76,500,000	93,500,000
(福)清菊会 清菊園 貸付日：H21.4.14	H20	94,400,000	8/20	37,760,000	56,640,000
(福)東香会　ののはな文京保育園 貸付日：H21.4.24	H20	52,800,000	8/20	21,120,000	31,680,000
(福)直源会　りんどう麻溝 貸付日：H23.4.18	H22	116,300,000	6/20	27,260,000	89,040,000
(福)蓬莱会　ケアプラザさがみはら 貸付日：H24.6.6	H23	170,000,000	5/20	42,500,000	127,500,000
(福)報徳会　はなさか 貸付日：H24.6.15	H23	131,400,000	5/20	32,850,000	98,550,000

⑤住民参加推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
⑤　住民参加推進事業【公益事業】	**62,478,672**
1　ふれあいサービス（有料家事援助サービス）事業	21,148,252

高齢者・障がい者世帯等の自立を支援するため、会員制による家事援助・介助サービスを行った。また、障害者地域活動支援センター等、団体への援助活動を実施した。

○相談件数の状況　（単位：件）

区分	高　齢	障がい	母　子	父　子	傷　病	出　産	その他	団　体	合　計
緑　区	20	7	2	2	6	10	2	0	49
中央区	89	15	3	1	15	17	3	1	144
南　区	143	31	1	1	11	17	1	0	205
合　計	252	53	6	4	32	44	6	1	398

○会員の状況

・個人会員

区分／年齢	協力会員（人）	利用会員（人）
30歳未満	0	5
30～39	2	18
40～49	21	22
50～59	46	12
60～69	107	37
70～79	70	110
80～89	4	230
90歳以上	0	32
合計	250	466

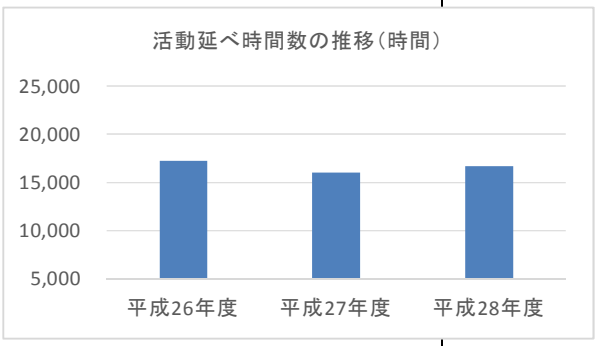
・団体利用会員　　8 団体

○利用会員の世帯別内訳

区　　分		人数（人）
個人会員	高　　齢	391
	障　が　い	35
	母　　子	1
	父　　子	1
	傷　　病	14
	出　　産	22
	そ　の　他	2
団　体　会　員		8
合　　計		474

○活動状況

区　　分	年間累計	月平均
利用人数　（人）	3,285	274
活動人数　（人）	2,006	167
活動延べ回数　（回）	12,045	1,004
活動延べ時間数　（時間）	16,723	1,394



○協力会員随時研修会

	日　時　・　会　場	内　　容
第1回	平成28年7月22日（金） 午前10時～午後1時 ＪＡ相模原市べじたべーな	「乳和食（ミルクを使って減塩レシピ）」 講師　ＪＡ相模原市あじさいの会 ※ファミリーサポートセンター援助会員と合同開催 受講者14人
第2回	平成28年9月23日（金） 午後1時30分～3時30分 あじさい会館	「アンガーマネジメント」 講師　佐藤　恵子氏（アンガーマネジメントジャパン代表） ※ふれあいサービス協力会員、ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業配食協力員、あじさい会館ワンコイン講座と合同開催 受講者49人

⑤住民参加推進事業

事　　業　　内　　容			執行額（円）
第3回	平成28年10月31日(月) 午後1時30分～3時45分 南保健福祉センター	「片付かない家の整理収納～リバウンドしないコツは？～」 講師　内藤　理恵子氏 （オフィスナイリ 代表） 受講者12人	
第4回	平成28年12月8日(木) 午後1時30分～3時 あじさい会館	「セラピー・ヨガ」 講師　草川　明美氏 （株式会社ボディ・マインド・バランス 代表） ※ファミリーサポートセンター援助会員、あじさい会館ワンコイン講座参加者と合同開催 受講者28人	
第5回	平成28年3月8日(水) 午後2時～4時 緑区合同庁舎	「認知症サポーター養成講座」 講師　坂口　芳郎氏（認知症キャラバン・メイト連絡会） 辻丸　佳代子氏（NPO法人Link・マネジメント） ※ふれあい給食サービス配食協力員と合同開催 受講者 8人	

○協力会員入会説明会　　（単位：人）

	中央区		南　区		緑　区		合　計	
	参加者数	登録者数	参加者数	登録者数	参加者数	登録者数	参加者数	登録者数
4月	9	6	8	8	3	3	20	17
5月	5	5	5	5	4	4	14	14
6月	2	0	6	6	1	1	9	7
7月	2	1	3	3	3	2	8	6
8月	2	2	2	2	1	0	5	4
9月	3	3	1	1	2	2	6	6
10月	3	1	11	11	1	1	15	13
11月	5	5	2	2	2	2	9	9
12月	3	3	4	4	3	3	10	10
1月	1	1	1	1	0	0	2	2
2月	3	3	4	4	3	2	10	9
3月	2	2	5	5	1	1	8	8
合計	40	32	52	52	24	21	116	105

○ふれあいサービス相談員の設置　6人

⑤住民参加推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
2　ファミリーサポートセンター事業（市受託事業） 安心とゆとりをもって子育てができるよう、会員制度による子育て支援事業を行った。 利 用 会 員　856 人　利用実人数　延べ　435 人 援 助 会 員　652 人　援助会員活動実人数　延べ　146 人 両 方 会 員　32 人　利用（活動）回数　延べ　9,324 回 ※両方会員＝利用会員、援助会員両方に登録している会員 ○入会説明会の実施（保育付）14回　○ミニ説明会の実施　13回　○臨時説明会の実施　8回 ○ファミリーサポートセンターアドバイザーの設置 4 人 ○援助会員講習会の実施　3回（各区で2日間開催） 《実施状況》	13,998,013

（1）会員の状況　（単位：人）

年齢	利用会員	援助会員	両方会員
20～29	39	4	0
30～39	480	64	16
40～49	313	164	15
50～59	22	154	1
60～69	1	187	0
70以上	1	79	0
合 計	856	652	32

（2）利用会員世帯の児童年齢

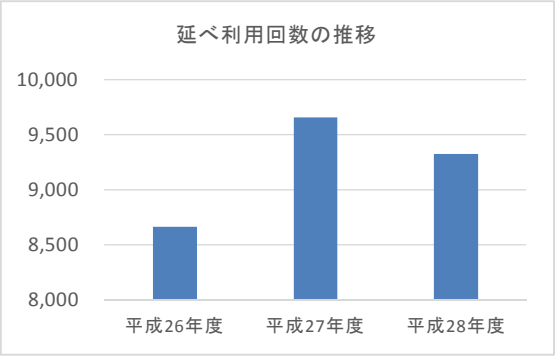
年 齢	人数
0歳	57
1歳	148
2歳	188
3歳	144
4歳	117
5歳	125
6歳	132
7歳	111
8歳	94
9歳	63
10歳	59
11歳	30
12歳	23
13歳以上	8
合 計	1,299

（3）申込理由（平成29年3月末）　（単位：人）

区 分	利用会員数	両方会員数	合 計	割 合
仕 事	557	15	572	64.4 %
その他	299	17	316	35.6 %
合 計	856	32	888	100.0 %

（4）活動状況

区　　分	年間累計
利用会員数（人）	856
利用実人数（人）	426
利用率(%)	49.8
援助会員数（人）	652
活動実人数（人）	239
稼働率(%)	36.7
両方会員数（人）	32
活動実人数（人）	16
稼働率(%)	50.0
延べ利用(活動)回数	9,324



⑤住民参加推進事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

（5）活動内容

区　　分	年間累計件数	月平均件数
保育所・幼稚園の送迎、登降園前後の預かり	2,904	242
学童の送迎及び登校前、帰宅後の預かり等	2,947	246
子どもの習い事等の場合の援助	1,871	156
その他	1,602	133
合　　計	9,324	777

○研修会等

	日　時　・　会　場	内　容　・　講　師
援助・両方会員随時研修	平成28年7月22日(金) 午前10時～午後12時30分 JA相模原市農産物直売所 ベジたべーな	調理実習「ミルクを使って減塩食」 講師　JA相模原市あじさいの会 ※ふれあいサービス協力会員研修と合同開催 受講者数14人
援助・両方会員随時研修	平成28年9月23日(金) 午後1時30分～3時30分 あじさい会館	「アンガーマネジメント」 講師　佐藤　恵子氏 （アンガーマネジメントジャパン代表） ※ふれあいサービス協力会員、ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業配食協力員、あじさい会館ワンコイン講座と合同開催 受講者数49人
援助・両方会員随時研修	平成28年12月8日(木) 午後1時30分～3時 あじさい会館	「セラピー・ヨガ」 講師　草川　明美氏 （株式会社ボディ・マインド・バランス代表） ※ふれあいサービス協力会員、あじさい会館ワンコイン講座と合同開催 受講者数28人
全会員交流会及び援助・両方会員交流会	平成28年11月14日(月) 午前10時～午後2時 サン・エールさがみはら	午前：「リンパマッサージ」　参加者数22人、子ども5人 講師　長嶋由美子氏 （ハンドリフレクソロジーセラポスト） 午後：援助会員情報交換会　参加者数7人
	平成28年11月21日(月) 午前10時～午後2時 南区合同庁舎	午前：「発達障害って」　参加者数25人、子ども3人 講師　川崎幸江氏（おかんの会） 新堀翠氏（援助会員） 午後：援助会員情報交換会　参加者数9人
	平成28年11月26土) 午前10時～午後2時 大野北公民館	午前：お楽しみミュージックBOX 参加者数14人、子ども12人 演者　るあん（Luann） 午後：援助会員情報交換会　参加者数3人

○会報紙の発行

「子育てサポートさがみはら」第28号（平成27年9月8日発行）

・活動・研修・アンケート・ヒヤリハット報告等

「子育てサポートさがみはら」第29号（平成29年3月15日発行）

・交流会等後期事業報告、H29年4月からの変更事項について

⑤住民参加推進事業

<table>
<tr><th colspan="2">事　　業　　内　　容</th><th>執行額（円）</th></tr>
<tr><td></td><td>

3　要介護認定調査事業（市受託事業）

介護保険に係る要介護認定調査（新規及び区分変更）を受託し、介護保険サービスの質向上を図った。また、市からの介護認定調査依頼件数の大幅増に積極的に対応するなど、自主財源の確保に努めた。

○受託件数

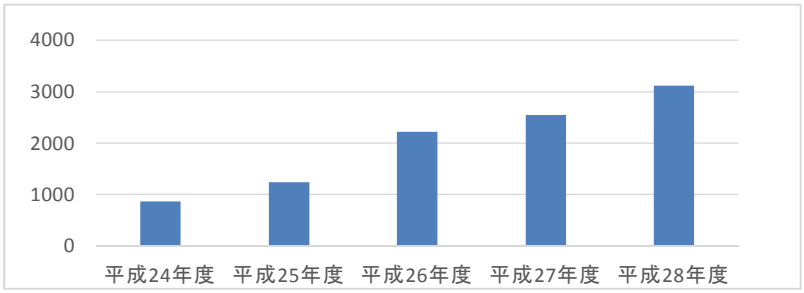
・相模原市　3,108件　　・他市町村　15件

○職員体制

介護認定調査支援員　1人

介護認定調査員　19人

○調査件数の推移



</td><td>23,609,880</td></tr>
<tr><td></td><td>

4　介護支援ボランティア事業（市受託事業）

登録した高齢者がボランティア活動を行った実績に基づきポイントを付与し、報償金を渡す介護支援ボランティア事業（さがみはら・ふれあいハートポイント事業）の一部を受託しボランティア活動の推進を図った。

○受託業務

・介護支援ボランティアの登録

・介護支援ボランティア活動手帳の発行

・介護支援ボランティア活動の調整

・介護支援ボランティア活動の研修

○登録者数（人）

平成28年度末	1,073
新規	156
取消	41
平成27年度末	958

○登録説明会の開催

ボランティアセミナーとの同時開催　12回、　ボランティア団体等主催　1回

</td><td>3,722,527</td></tr>
</table>

⑥会館管理運営事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
1　あじさい会館管理運営事業（市受託事業） 高齢者、障がい者、母子父子世帯及び各種団体、一般市民等へ会館各施設の貸出しを行った。 開館日数　　350日 利用料収入　14,920,386　円	104,025,232

○高齢者等福祉施設利用状況　※利用は昼間（午前・午後）のみ

区分 / 室名	団体			個人
	件数（件）	回数（回）	利用者数（人）	利用者数（人）
第1和室	511	662	10,658	
第2和室	180	224	1,423	
第3和室	181	224	1,415	
大和室	2	4	200	8,991 628
ボランティア活動室	439	516	6,719	
合　計	1,313	1,630	20,415	9,619

※大和室「個人利用」欄の上段は、囲碁・将棋の利用、下段はその他の利用

○一般利用施設利用状況

区分 / 室名		利用件数（件）	利用回数（回）	利用者数（人）
ホール		349	518	69,003
展示室	第1展示室	515	682	21,277
	第2展示室	452	622	12,273
	小計	967	1,304	33,550
研修室		478	556	13,051
講習室		423	531	9,971
和室	大和室	13	13	250
	第1和室	11	11	206
	第2和室	45	45	392
	第3和室	17	17	112
	小計	86	86	960
合計		2,303	2,995	126,535

⑥会館管理運営事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
○防災訓練の実施 災害時における会館利用者の安全確保のため、会館に勤務する職員等を対象に防災訓練等を実施した。 ・あじさい会館防災訓練 日時：平成28年 7月15日(金)　参加者　27人 ・あじさい会館消防総合訓練 日時：平成28年11月11日(金)　参加者　71人 ○会館ロビーにおける福祉関連パネル展示の実施 ・相模原市自閉症児・者作品展 展示期間　平成28年4月4日（月）～5月13日（金） ・小島一朗（身体障がい者）絵画展 展示期間　平成28年6月11日（土）～6月24日（金） ・介護予防事業参加高齢者作品展 展示期間　平成28年10月1日(土)～７日(金) ・あじさい大学ＯＢ会会員（25グループ）が制作した作品展 展示期間　平成28年10月8日(土)～平成29年3月27日(月) ○ロビーコンサートの実施（福祉ショップバオバブと共催） 日時：平成28年12月14日(水)　正午～午後1時 内容：「ほっとさーくる相模原」によるハンドベル演奏 「第2けやき音楽隊」による合唱 「上鶴間オカリーナ」によるオカリナ演奏 ○夏季休暇小学生学習支援事業 日時：平成28年7月29日（金）　午前10時～正午 平成28年7月31日（日）　午前10時～正午 講師：ＮＰＯ法人文化学習協同ネットワーク 参加者：1人 ○『あじさい会館の日』イベント ・世界アルツハイマーデー啓発事業（認知症講話、映画「徘徊ママリン87歳の夏」） 講話：　市川　勝氏（相模原市キャラバンメイト連絡会会長） 日時：平成28年10月1日（土）午後1時～4時 チケット販売枚数　　260枚	

⑥会館管理運営事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

○ファミリーコンサート「音楽の送りもの」の開催

赤ちゃんから高齢者まで誰もが気軽にクラシック音楽を楽しめるコンサートを開催した。

出演：アンサンブルディベルターズ

日時：平成29年2月18日（土）　わいわいコンサート　午前11時～午後0時20分

アフタヌーンコンサート　午後2時～3時30分

チケット販売枚数　145枚

○ワンコイン講座の開催

あじさい会館の利用を促進するため、市民が気軽に参加できる福祉講座を南分室、緑分室で開催した。またあじさい会館ではふれあいサービス、ファミリーサポートセンターと共催で開催した。

・アンガーマネジメント講座「怒りの感情と上手く付き合い、より良い人間関係を作るために」

講師：佐藤　恵子氏（アンガーマネジメントジャパン代表）

日時：平成28年9月23日(金)　午後1時30分～3時30分 参加者19人

・セラピー・ヨガ（年末に心と身体をすっきり大掃除！）

講師：㈱ボディ・マインド・バランス

日時：平成28年12月8日(木)　午後1時30分～3時 参加者14人

○職員研修の実施

あじさい会館に勤務する委託業者職員、事務員等を対象に実施した。

・テーマ：「個人情報の取扱いに関する研修会」

講師：株式会社福祉企画総合研究所

日時：平成28年12月8日（木）午前10時～11時30分参加者11人

○ロビー季節の展示

七夕飾り、サンタクロースなど季節に合わせた展示を行った。

2　あじさい会館南分室（南保健福祉センター内）

開館日数　349日　　利用料収入　189,600円

○高齢者福祉施設等利用状況

区分 / 室名	利用件数（件）	利用回数（回）	利用者数（人）
高齢者交流室	565	575	9,628
情報交換ルーム	349	404	5,220
ボランティア活動室	427	449	5,591
合　　計	1,341	1,428	20,439

○一般利用施設利用状況

区分 / 室名	利用件数（件）	利用回数（回）	利用者数（人）
高齢者交流室	48	48	737
情報交換ルーム	69	69	816
合　　計	117	117	1,553

⑥会館管理運営事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）

3　あじさい会館緑分室（緑区合同庁舎内）

開館日数　357日　　利用料収入 119,340円

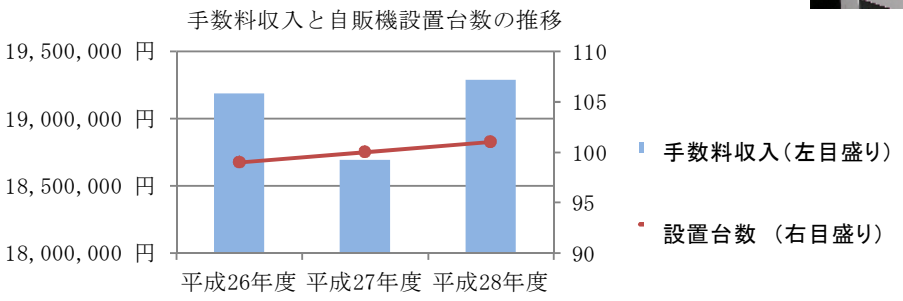
○高齢者福祉施設等利用状況

区分 / 室名	利用件数（件）	利用回数（回）	利用者数（人）
高齢者交流室	521	536	7,053
情報交換ルーム	298	319	3,140
ボランティア活動室	181	232	2,257
合　　計	1,000	1,087	12,450

○一般利用施設利用状況

区分 / 室名	利用件数（件）	利用回数（回）	利用者数（人）
高齢者交流室	63	63	1,627
情報交換ルーム	0	0	0
合　　計	63	63	1,627

⑦収益事業

事　　業　　内　　容	執行額（円）
⑦　収益事業	**18,276,471**
1　飲料水等販売事業 ○飲料水等販売事業 飲料水等の販売による収益を社会福祉事業の財源として活用 社会福祉事業への繰入金支出額　　100,000円	316,727
2　自動販売機等の設置 ○自動販売機等運営事業 自動販売機売上手数料収入による収益を社会福祉事業の財源として活用 ○市内公共施設への自動販売機設置 70施設　101台（内地域貢献型電光掲示板機能付自動販売機47台）  ○新規設置に向けた取組み ・地区自治会連合会の会議において自動販売機の新規設置について協力を依頼 （22地区中14地区） 内　訳 / 件　数 問合せ / 2件 設　置 / 2件	17,959,744